

UNZEN CITY COMPREHENSIVE PLAN

第2次雲仙市総合計画

前期基本計画 成果指標達成状況

○将来像 “つながり”で創る
賑わいと豊かさを実感できるまち

○計画期間

基本構想	平成29年度～令和8年度
前期基本計画	平成29年度～令和3年度
後期基本計画	令和4年度～令和8年度



令和3年 4月

- 基本方針1 暮らしと安心
- 基本方針2 産業と交流
- 基本方針3 社会基盤と環境
- 基本方針4 人財と郷土
- 基本方針5 協働と戦略

雲仙市総合計画 前期基本計画 成果指標達成状況

はじめに

雲仙市は、平成29年3月に「第2次雲仙市総合計画」を策定しました。
この計画は、第1次となる雲仙市総合計画が平成28年度に終了することに伴い、「雲仙市総合計画等審議会」を中心に、「市民アンケート調査」、「パブリックコメント」など、市民の皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて策定しており、さらに本市の地方創生を確立するため、「雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包した計画となっています。
雲仙市の将来像として、「“つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち」を掲げ、その実現のため5つの基本方針を設定しています。

このたび、この5つの基本方針にそって、各政策・施策の推進の成果を示す「令和元年度成果指標」の進捗状況をまとめましたので、市民の皆様へお知らせします。
これは、目標値と令和元年度の実績値を比較することができ、目標達成のための取組みの進捗状況を明らかにしたものです。

達成状況

基本方針	達成数	目標数
暮らしと安心	24	56
産業と交流	13	53
社会基盤と環境	7	25
人財と郷土	7	22
協働と戦略	10	19
計	61	175

※「達成数」は、第2次雲仙市総合計画前期基本計画の計画期間の終了年度である令和3年度の目標値を達成した指標数を計上しています。

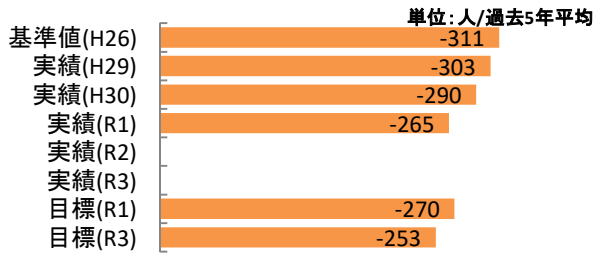
基本方針1 暮らしと安心

政策1-1 出会い・結婚・移住・定住

出会いから結婚、移住・定住を総合的に応援し、人口減少に歯止めをかけます。

社会動態(転入者数から転出者数を引いた数)

政策企画課



◎説明

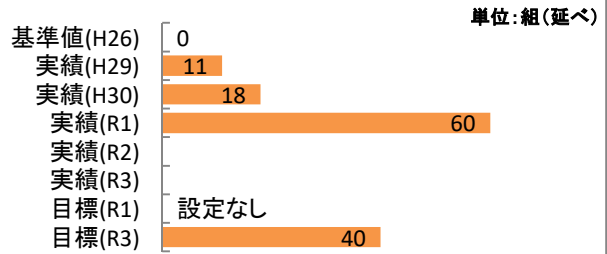
2015～2019年の社会動態の平均値

2015年 -467人
2016年 -242人
2017年 -126人
2018年 -175人
2019年 -313人
合計 -1,323人
-1,323人÷5=-264.6人

※目標(R1)達成

マッチング成立数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

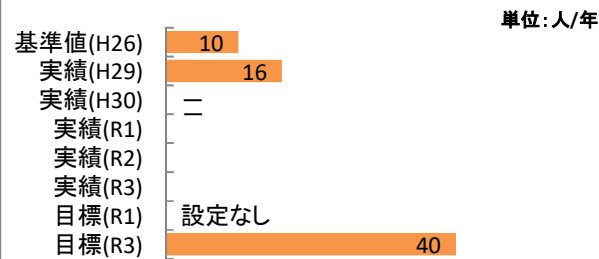
H26:0組(延べ:0組)
H27:3組(延べ:3組)
H28:2組(延べ:5組)
H29:6組(延べ:11組)
H30:7組(延べ:18組)
R1:42組(延べ:60組)

市内婚活イベント団体が実施する婚活イベントによるマッチング数及びお見合いシステムによるマッチング数(R1から加算)

※目標(R3)達成

婚活支援講座参加者数

地域づくり推進課

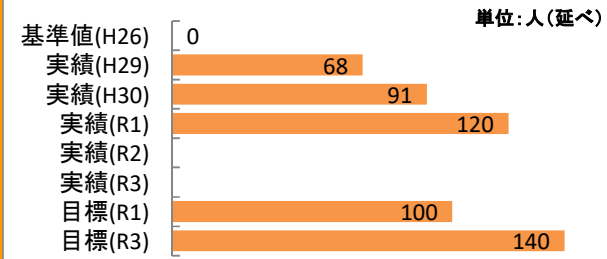


◎説明

平成30年度から事業を廃止しているため、実績なし

幸せ運ぶメールマガジン登録者数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



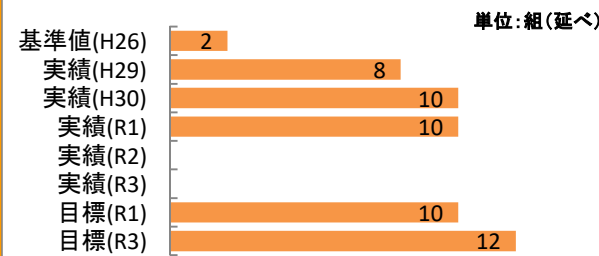
◎説明

H26:0人(延べ:0人)
H27:30人(延べ:30人)
H28:22人(延べ:52人)
H29:16人(延べ:68人)
H30:23人(延べ:91人)
R1:29人(延べ:120人)

※目標(R1)達成

婚活支援事業による成婚数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



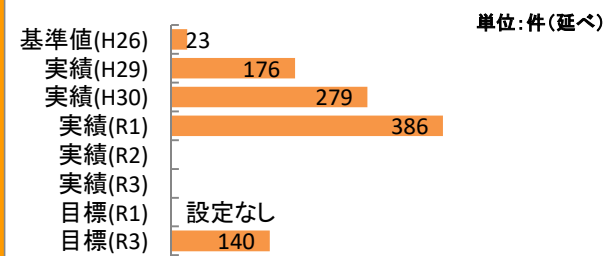
◎説明

H26:2組(延べ:2組)
H27:2組(延べ:4組)
H28:2組(延べ:6組)
H29:2組(延べ:8組)
H30:2組(延べ:10組)
R1:0組(延べ:10組)

※目標(R1)達成

移住相談件数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

H26:23件(延べ:23組)
H27:26件(延べ:49件)
H28:56件(延べ:105件)
H29:71件(延べ:176件)
H30:103件(延べ:279件)
R1:107件(延べ:386件)

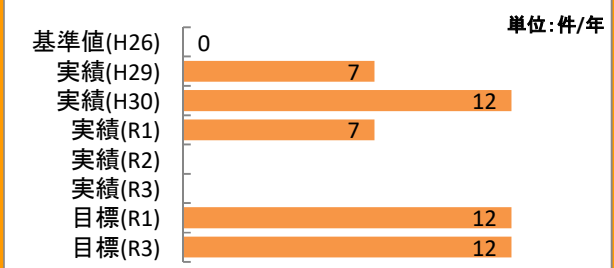
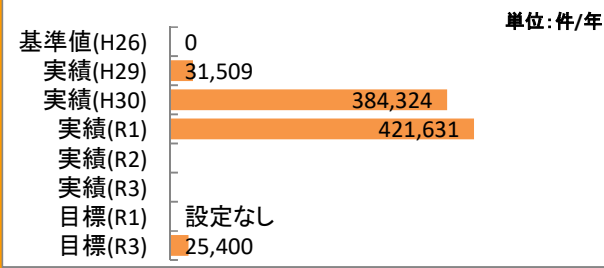
※目標(R3)達成

スマートフォン用ホームページアクセス件数

秘書広報課

居住お試し件数

地域づくり推進課



◎説明

- ・広報紙やパンフレット等へのQRコード掲載を推進しホームページへの利用促進を図った。
- ・広報委員会において、ホームページの活用と適切な記事の更新について周知を図った。

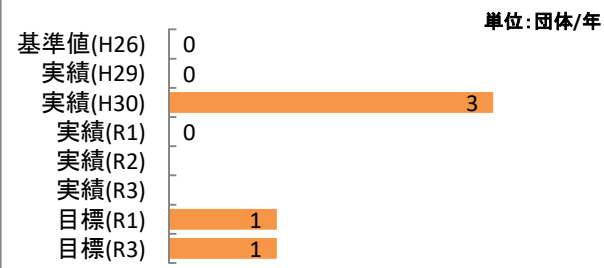
※目標 (R3) 達成

◎説明

- H29: 7件
- H30: 13件
- R1: 7件

移住受け入れ組織数

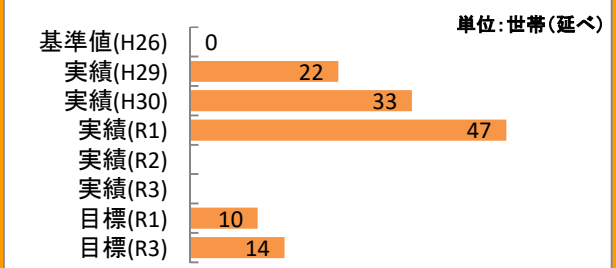
地域づくり推進課



◎説明
実績なし

移住者数(窓口経由)(H26以降の累計)

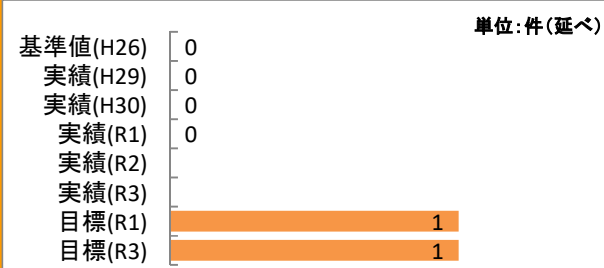
地域づくり推進課



◎説明 **※目標 (R1, R3) 達成**
 H26: 0世帯(延べ: 0世帯)
 H27: 1世帯(延べ: 1世帯)
 H28: 8世帯(延べ: 9世帯)
 H29: 13世帯(延べ: 22世帯)
 H30: 11世帯(延べ: 33世帯)
 R1: 14世帯(延べ: 47世帯)

雲仙市版CCRC構想の策定件数(H26以降の累計)

政策企画課



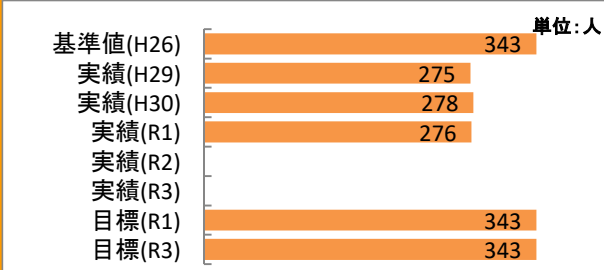
◎説明
特になし

政策 1-2 子育て支援

家庭・職場・地域が一体となり安心して子どもを産み育てることができる環境を育みます。

出生数

子ども支援課

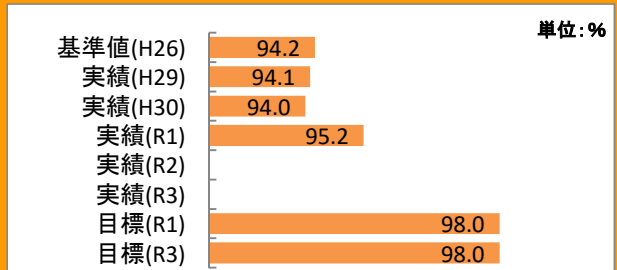


◎説明

—

赤ちゃん健康相談出席率

子ども支援課

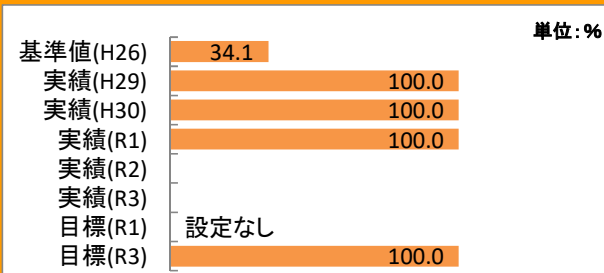


◎説明

令和元年度は、対象者265人に対して受診者が253人で95.2%であった。個別通知や母子保健推進員による声かけにより、90%以上の受診率を保っている。未受診者には、訪問および電話等で状況を確認し、対応している。未受診の理由としては里帰り、体調不良(入院中)等で、やむを得ず受診ができない方であった。

乳児家庭訪問実施率

子ども支援課



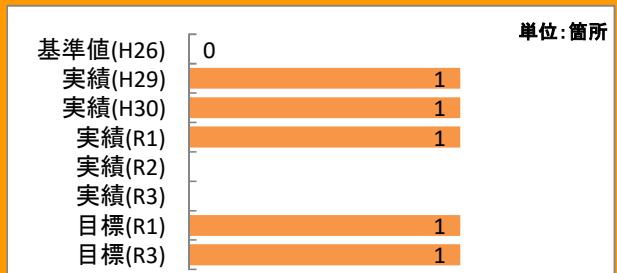
◎説明

※目標 (R3) 達成

令和元年度は、対象者267人に対して、保健師による家庭訪問等の支援が232人、委託した助産師による訪問支援が35人、合計267人の100%であった。

(子育て相談)利用者支援事業設置箇所数

子ども支援課



◎説明

※目標 (R1, R3) 達成

健康福祉部子ども支援課に嘱託職員を1名配置し、平成28年度から事業開始。

【相談件数】

平成28年度・・・551件

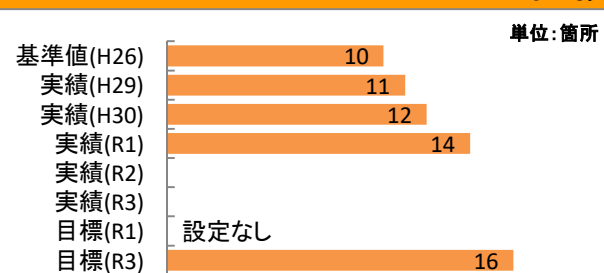
平成29年度・・・651件

平成30年度・・・518件

令和元年度・・・526件

放課後児童健全育成事業実施箇所数

子ども支援課



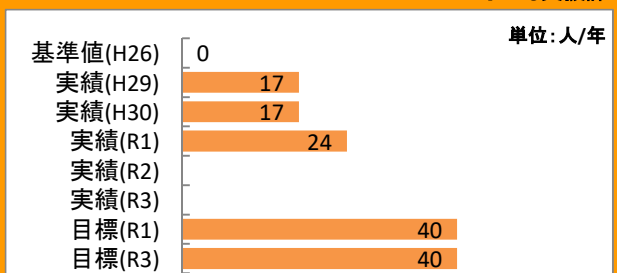
◎説明

平成30年度に瑞穂地区で応募がなかったため、瑞穂地区、国見地区、千々石地区の3か所で応募を行い。国見地区及び瑞穂地区で1か所を増設。千々石地区については、既存の児童クラブの増員及びミニ学童の実施により、ニーズが満たされていることから千々石地区については、増設しないこととなった。

国見地区(あさひKidsクラブ)、瑞穂地区(学童クラブにじいろ)

特定不妊治療費助成事業実人員

子ども支援課



◎説明

事業実績の延べ件数は38件で、治療種別の実人員数は次のとおり。

○新鮮胚移植または採卵・凍結胚移植・・・16人

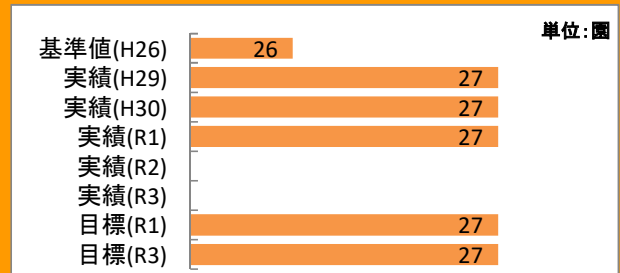
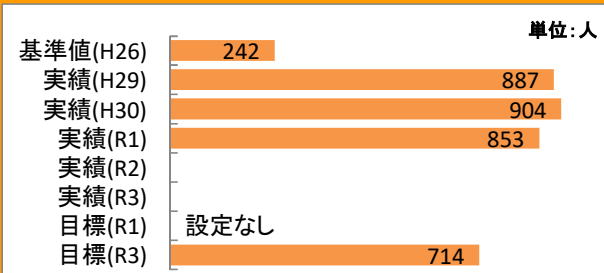
○凍結した胚の移植またはその他・・・7人

保育料無料対象児童数(H28よりすこやか子育て支援事業対象者拡充)

延長保育実施園数

子ども支援課

子ども支援課



◎説明 ※目標 (R3) 達成
平成28年度からの対象者・・・第2子以降が保育園、幼稚園、認定こども園に入所する場合の保育料を免除。

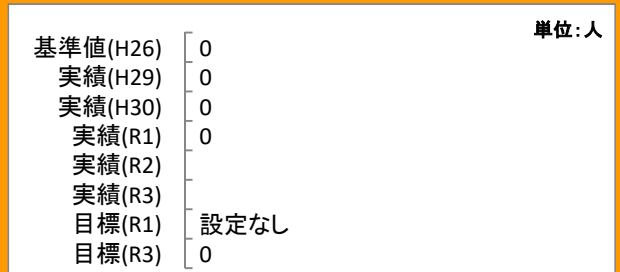
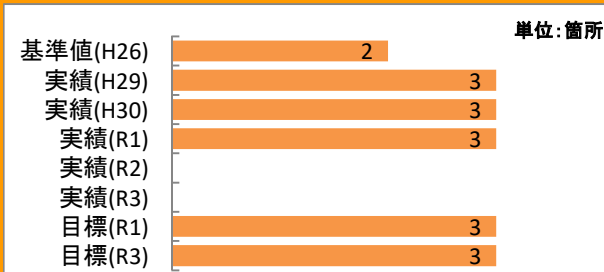
◎説明 ※目標 (R1, R3) 達成
市内の延長保育の実施が必要な全ての保育園、認定こども園で実施された。

病児・病後児保育事業実施箇所数

待機児童数

子ども支援課

子ども支援課



◎説明 ※目標 (R1, R3) 達成
施設型:2か所(国見町1か所、小浜町1か所)
訪問型:1か所(長崎県看護協会)

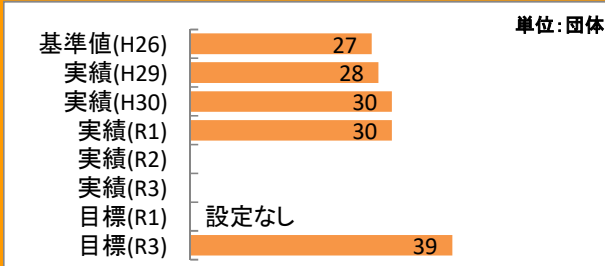
◎説明 ※目標 (R3) 達成
保育園や認定こども園へ入所を希望する児童を全て入所させることができた。

政策 1 - 3 地域福祉・高齢者福祉

住み慣れた地域で、いくつになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進めます。

見守り活動に関する協定の締結団体数(累計)

福祉課

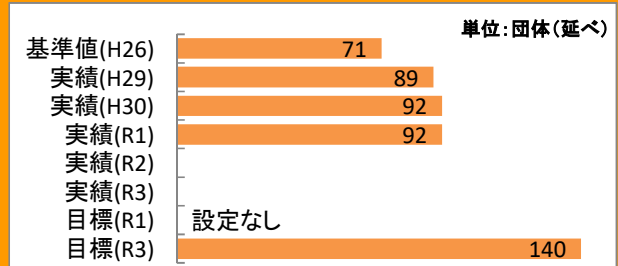


◎説明

高齢者等の見守りの活動に関する協定を締結した累計件数。令和元年度においては、新たな団体との協定には至らなかった。

地域ふれ愛ささえ愛事業補助対象団体数

福祉課

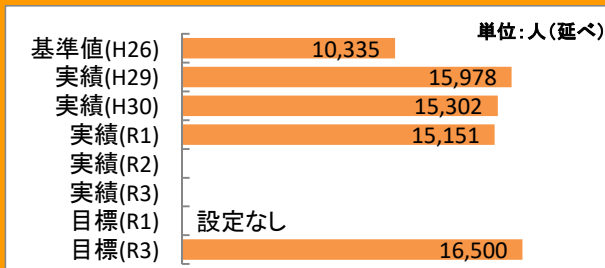


◎説明

避難行動要支援者名簿を作成するなかで支援が必要な方を把握し、地域における支援体制の整備が必要なことから、本制度を見直し関連する事業と一体的に取り組む。(令和元年度で新規申請受付を終了)

介護予防教室の年間参加者数

福祉課

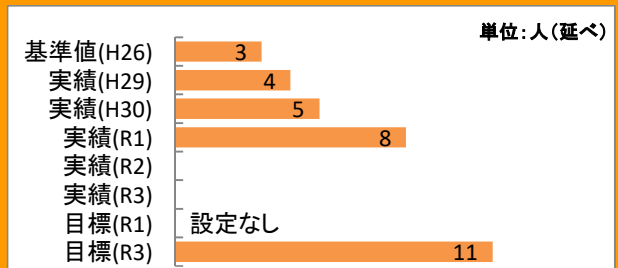


◎説明

42か所で1,478回教室を開催し、延べ15,151人の参加があった。

成年後見制度利用者数

福祉課

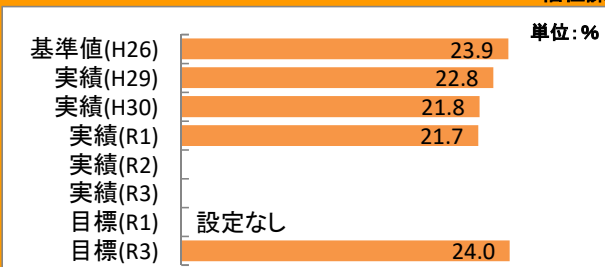


◎説明

判断能力が不十分な高齢者(65歳以上)が成年後見制度を利用できるよう市長申立や報酬助成を行った件数。市長申立0件、報酬助成8件

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率

福祉課



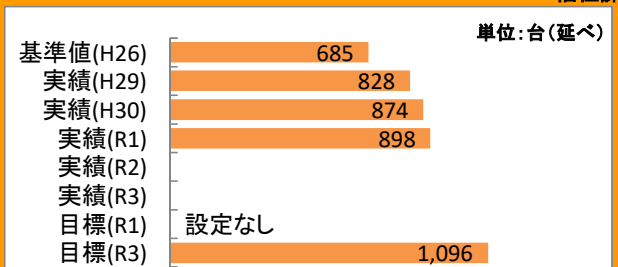
◎説明

介護保険の第1号被保険者(65歳以上の方)に占める要介護(要支援)認定者の割合

※目標(R3)達成

緊急通報システムの累計設置台数

福祉課

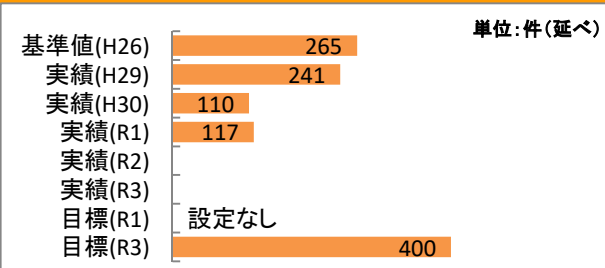


◎説明

新規設置24台、撤去64台 令和元年度末設置数319台

高齢者相談年間件数

福祉課

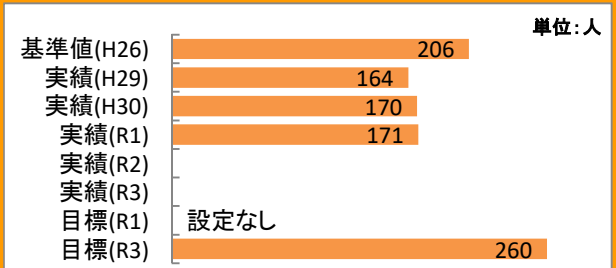


◎説明

高齢者の相談件数117件のうち、虐待に関する相談受付は9件だった。

シルバー人材センター年間加入会員数

福祉課

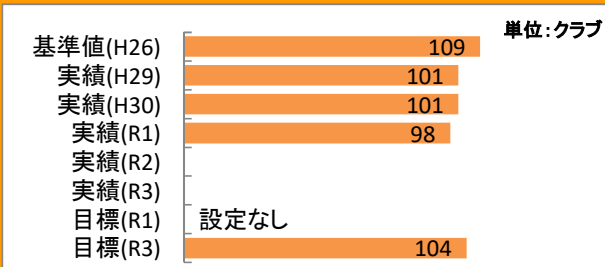


◎説明

年金受給開始年齢の引き上げや再任用(再雇用)制度制定により、シルバー人材センターの会員にはならず、継続して就業する方が増え、会員数増加には繋がっていないと推測される。

老人クラブ数(老人クラブ連合会加入数)

福祉課

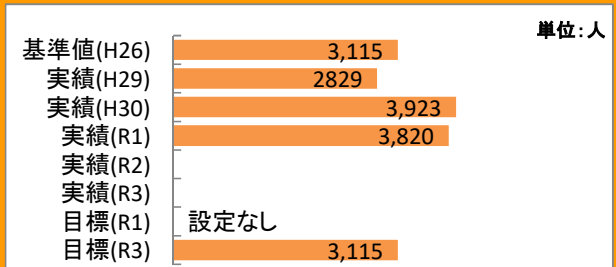


◎説明

会員の減少などによりクラブ数が減少した。

社協・老人クラブ連合会開催スポーツ大会参加者数

福祉課



◎説明

各種大会等を開催し体を動かす機会を設けることで、継続して練習を行うクラブの活動も盛んになり、仲間づくりや健康増進につながっている。県大会などを目指すクラブもある。

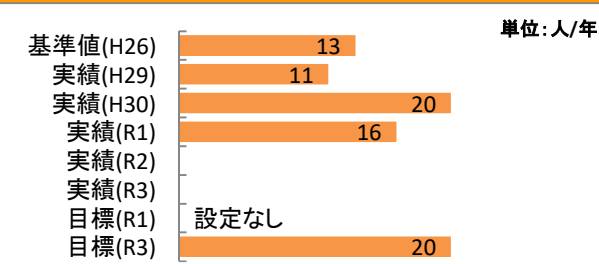
※目標 (R3) 達成

政策 1-4 障がい者福祉

障がい者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を育みます。

障害者就業・生活支援センター支援による就業者数

福祉課

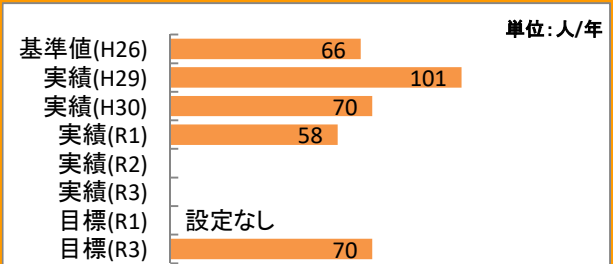


◎説明

障害者就業・生活支援センター登録者のうち、雲仙市の就業者数

計画相談支援事業利用者(児童含む)

福祉課

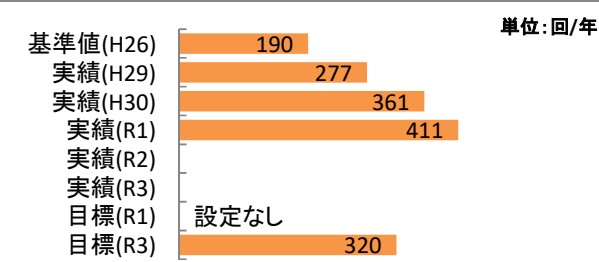


◎説明

令和元年度は、障害者33人、障害児25人の福祉サービスの利用に必要な新規の計画作成の決定を行った。

障がい者が外出や通学時に利用するヘルパー支援の利用回数

福祉課



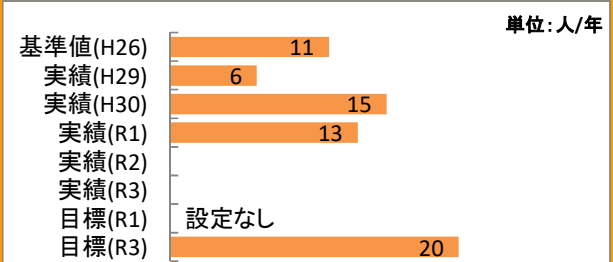
◎説明

※目標 (R3) 達成

令和元年度は身体障害者6、知的障害者341、精神障害者1、障害児63回の利用があった。知的障害者の利用が増加しており、外出時のヘルパー支援の必要性が高いと思われる。

手話奉仕員養成講座受講者数

福祉課

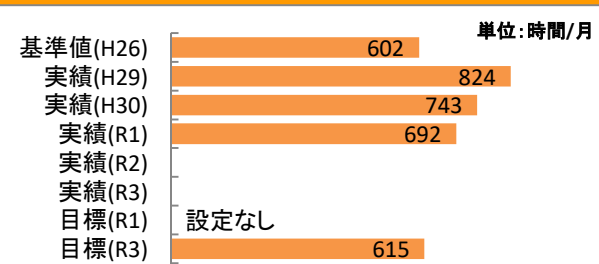


◎説明

平成30年度に15名が入門課程を修了した。その15名が令和元年度の基礎講座へ進み、うち13名が受講終了となった。

訪問系サービスの利用時間数

福祉課



◎説明

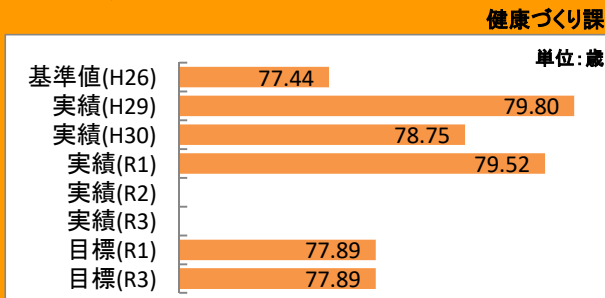
※目標 (R3) 達成

訪問系サービス(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護)の月間利用時間。平成30年度は743時間/月に対し、令和元年度は692時間となっており、特に居宅介護の利用者が減ったことで、利用時間も減少した。

政策 1-5 健康・医療体制

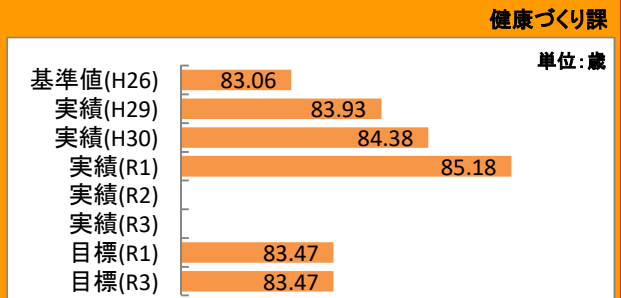
主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心の医療体制を整備します。

健康寿命(男性)



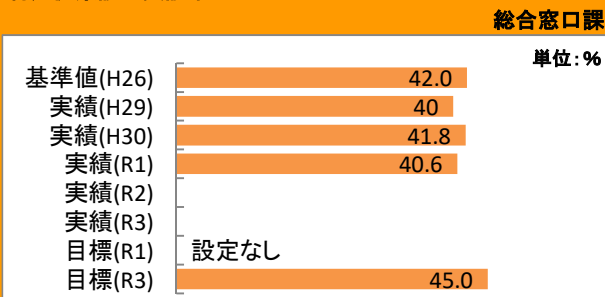
◎説明 ※目標 (R1, R3) 達成
 全国の健康寿命は国勢調査のデータを基に算出されている。平成28年
 が最新データとなるが、男性は72.14歳となっており、本市は全国平均を
 上回っている。
 高齢化が進む中、今後も健康寿命の延伸を目指し、生活習慣病の発症
 予防と重症化予防に積極的に取り組むとともに健康に関する知識普及と
 して、健康教育(キラッと健康応援プロジェクト)を充実させていくなどポ
 ピュレーションアプローチも併せて実施していく必要がある。

健康寿命(女性)



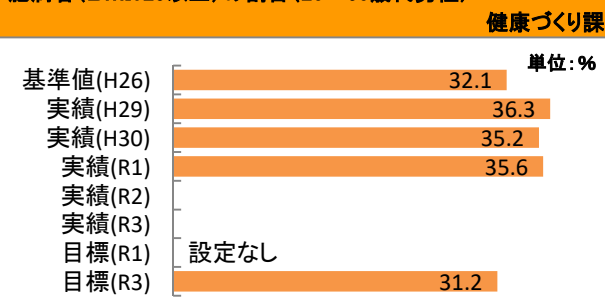
◎説明 ※目標 (R1, R3) 達成
 全国の健康寿命は国勢調査のデータを基に算出されている。平成28年
 が最新データとなるが、女性は74.79歳となっており、本市は全国平均を
 上回っている。
 高齢化が進む中、今後も健康寿命の延伸を目指し、生活習慣病の発症
 予防と重症化予防に積極的に取り組むとともに健康に関する知識普及と
 して、健康教育(キラッと健康応援プロジェクト)を充実させていくなどポ
 ピュレーションアプローチも併せて実施していく必要がある。

特定健康診査受診率



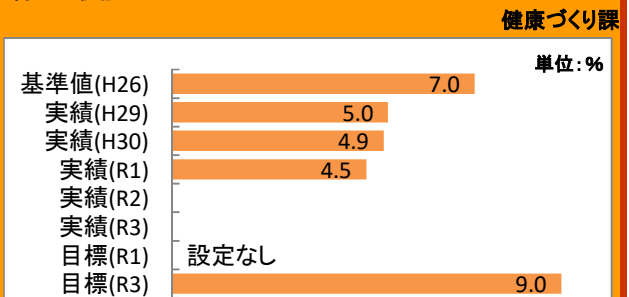
◎説明
 ・南高医師会に委託契約
 ・実施期間 令和元年5月7日～令和2年2月29日まで
 ・集団健診 42日(午前28日・午後14日)
 ・個別健診 44医療機関(雲仙市:22、南島原市22)
 ・人間ドック 10医療機関(雲仙市:5、南島原市5)
 ・対象者数 9,026人
 ・受診者数 3,663人
 ・受診率 40.6%
 ・特定健康診査(国保被保険者40～74歳)の受診者数により受診率を算
 出する。年度内の資格喪失者は、対象者数・受診者数から除く。

肥満者(BMI:25以上)の割合(20～60歳代男性)



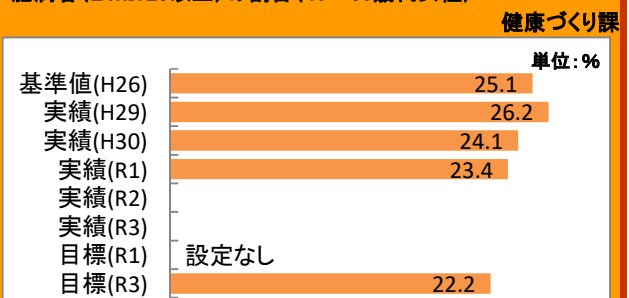
◎説明
 男性:若年者健診(20～39歳)及び特定健診(40～60歳代)受診者の肥満
 者の割合
 BMI25以上の人数/受診者数
 * 女性は減少傾向にあるが、男性は増加している。

胃がん検診



◎説明
 地域保健・健康増進事業報告の数値をもとに、40歳以上の受診者数/40
 歳以上の全住民×100で算出。
 新型コロナウイルス感染症が国内でも確認されたことから、令和2年2月
 の個別検診受診者が減少した。

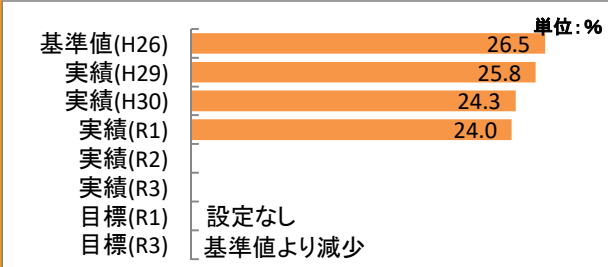
肥満者(BMI:25以上)の割合(40～60歳代女性)



◎説明
 女性:特定健診(40～60歳代)受診者の肥満者の割合
 BMI25以上の人数/受診者数

成人の喫煙率の減少(男性)

健康づくり課



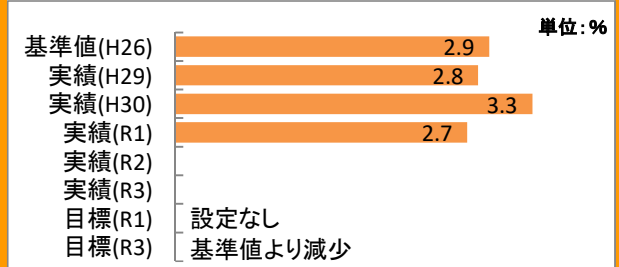
◎説明

※目標 (R3) 達成

特定健診受診者の内、問診でタバコを習慣的に吸っていると答えた方の割合。
男性の喫煙率は年々減少傾向。今年度は女性の喫煙率も減少しているが全体的にみると横ばいで推移している。

成人の喫煙率の減少(女性)

健康づくり課



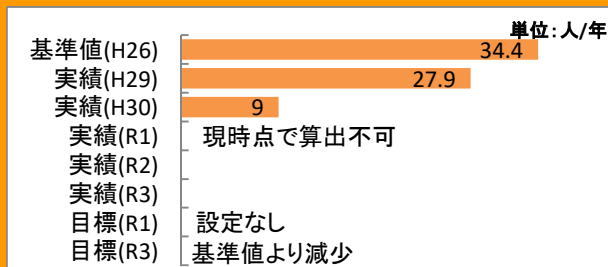
◎説明

※目標 (R3) 達成

特定健診受診者の内、問診でタバコを習慣的に吸っていると答えた方の割合。
男性の喫煙率は年々減少傾向。今年度は女性の喫煙率も減少しているが全体的にみると横ばいで推移している。

自殺者数(人口10万人あたり)

健康づくり課

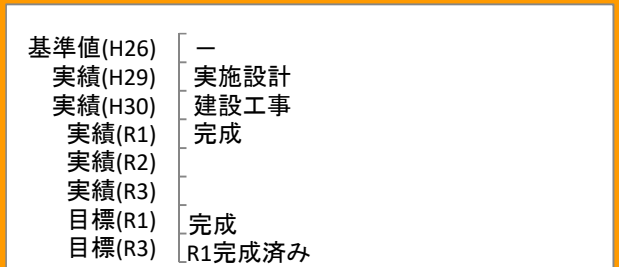


◎説明

長崎県衛生統計年報で公表されるデータを利用し算出しており、現時点では算出不可である。

公立新小浜病院の整備

健康づくり課



◎説明

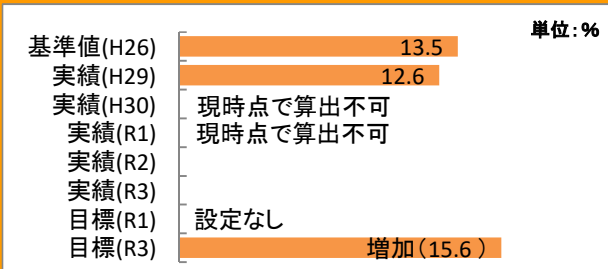
※目標 (R1) 達成

令和元年度完成により終了

※令和3年4月1日 公立小浜温泉病院に名称変更

自宅等死亡割合(老健+老人ホーム+自宅)

福祉課



◎説明

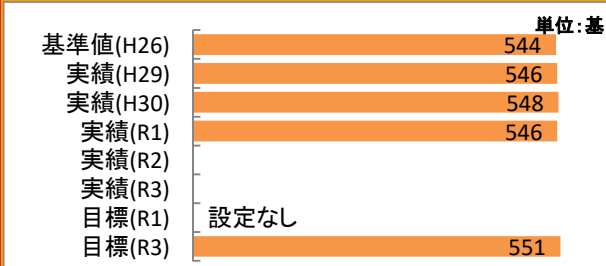
現時点で算出不可

政策 1-6 暮らしの安全確保

災害や犯罪、事故を未然に防ぎ、市民の尊い生命と財産を守ります。

防火水槽の設置数(20t以上)

市民安全課

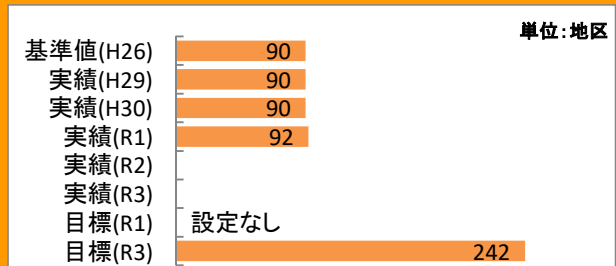


◎説明

新設1基、改修2基
老朽化や道路改良により撤去が必要となり減少した

自主防災組織地区数

危機管理室

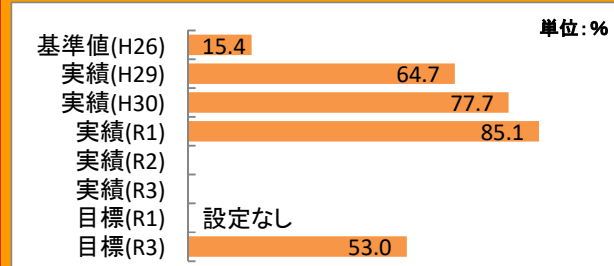


◎説明

吾妻地区で2自治会増加。
今後も自治会長会議等で説明会を実施し、増加を図る。

防犯灯のLED化率(H26以降の累計)

市民安全課

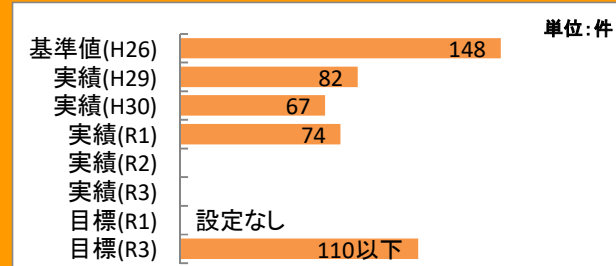


◎説明

※目標(R3)達成
市全体基数:3,867 LED基数:3,291 目標設定時に比べて、全体基数の増加が鈍いこともLED化率が高い要因となっている。

刑法犯罪発生件数

市民安全課

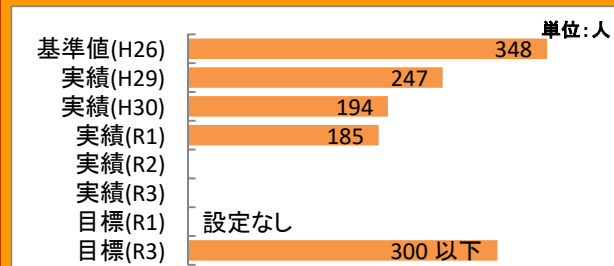


◎説明

※目標(R3)達成
内訳 粗暴犯:4件、窃盗犯:45件、知能犯:8件
その他:17件

交通事故による死傷者数

市民安全課

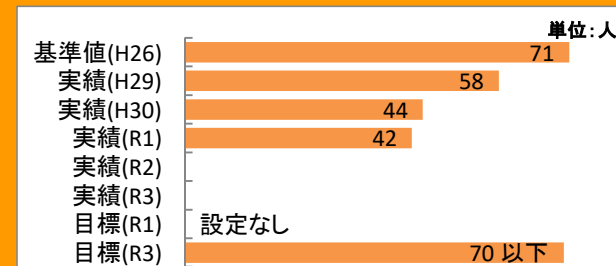


◎説明

※目標(R3)達成
内訳 死者:1名 負傷者:184名

高齢者交通事故者数

市民安全課

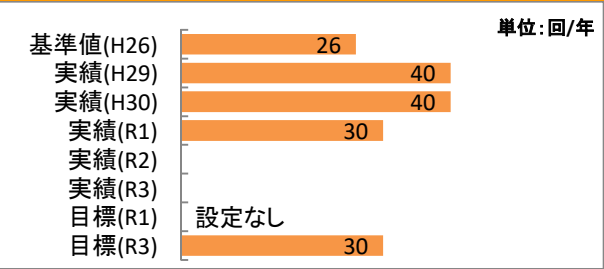


◎説明

※目標(R3)達成
65歳以上の交通事故に関連する死傷者数
内訳 死者:1名 負傷者:41名

消費生活関係出前講座開催回数

地域づくり推進課

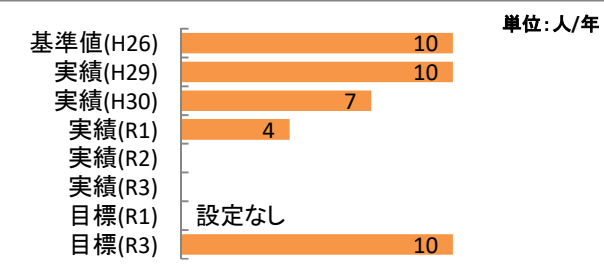


◎説明 ※目標 (R3) 達成
 ころばんごとがんばらんば体操教室 20回
 自治会 4回、高齢者教室 2回
 婦人会 1回、老人会 1回
 食生活改善推進員連絡協議会 1回
 シルバー人材センター 1回

政策 1-7 低所得者福祉

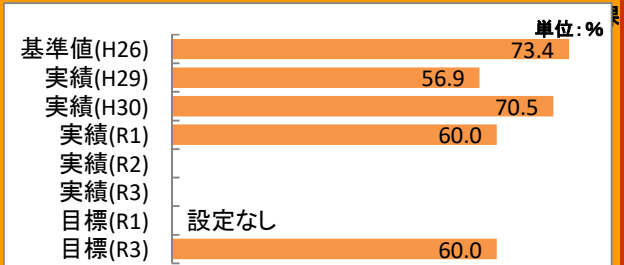
低所得者の自立を支援します。

就労支援による就労開始者数



◎説明
 生活保護受給者等就労自立促進事業 2人
 被保護者就労支援事業 2人

稼働年齢層への就労支援による就労率



◎説明 ※目標 (R3) 達成
 令和元年度 27人(就労達成者数)÷45人(就労支援促進計画参加者数)
 (解説)
 生活保護費を受給している人で、働く意欲や能力がある人を対象として、求職就労支援促進計画事業に、登録を行ない、ハローワークの巡回相談などを通じて、求人情報の提供を行なった。
 登録者45人の内、27人が就労した。

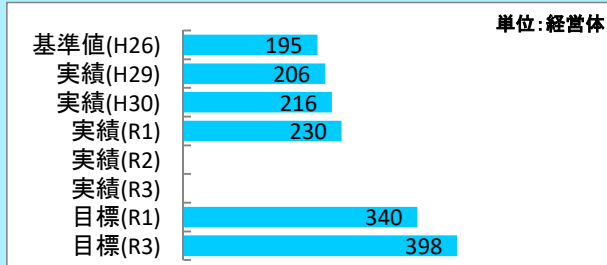
基本方針2 産業と交流

政策2-1 農業

国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立します。

農業所得6,000千円以上経営体数

農林課

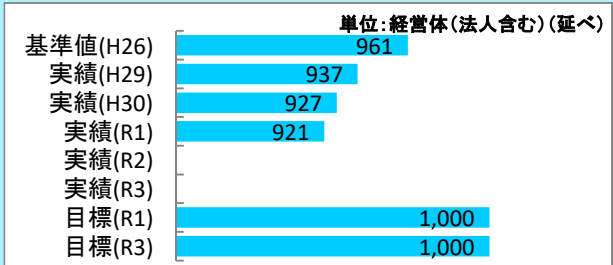


◎説明

認定農業者名簿(R2.3.31版)参照

認定農業者数

農林課

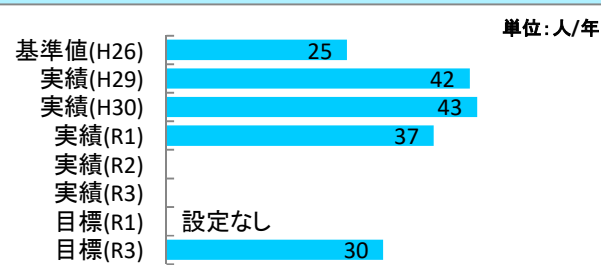


◎説明

認定農業者名簿(R2.3.31版)参照

新規就農者数

農林課



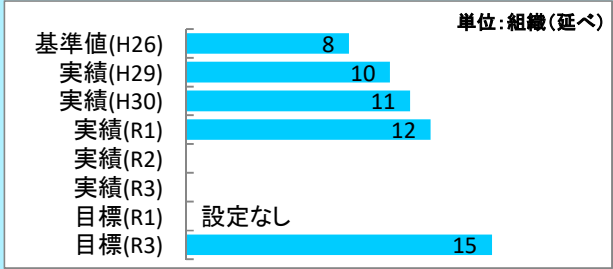
◎説明

島原振興局において把握している件数

※目標(R3)達成

集落営農組織数

農林課

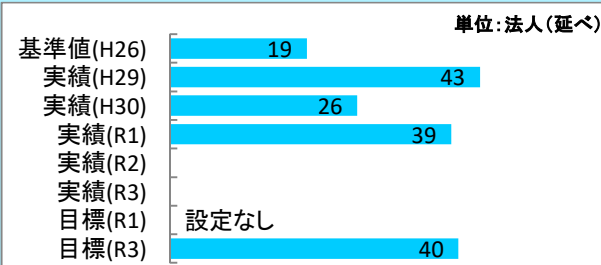


◎説明

○国見町：国見第一集落営農組合
 ○瑞穂町：河内集落営農組合、下木場集落営農組合、中木場集落営農組合、上木場集落営農組合
 ○吾妻町：守山集落営農組合、吾妻集落営農組合、平木場集落営農組合、川床集落営農組合、吾妻・山田集落営農組合、阿母崎集落営農改善組合、棚田ほたる

農業生産法人数

農林課

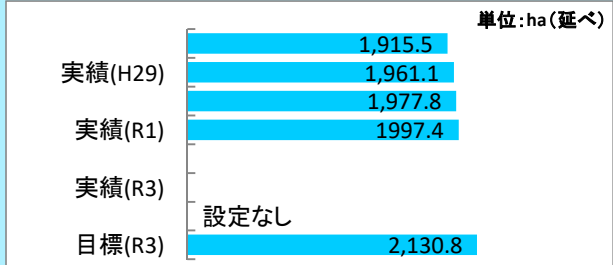


◎説明

農業委員会より情報提供

農地の区画整理面積

農漁村整備課



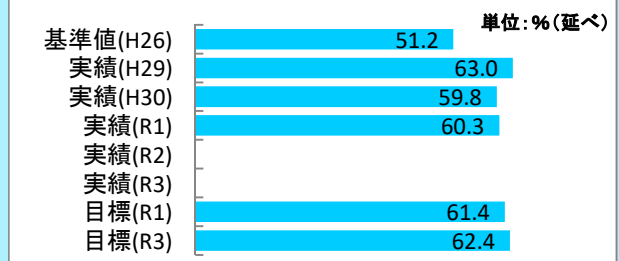
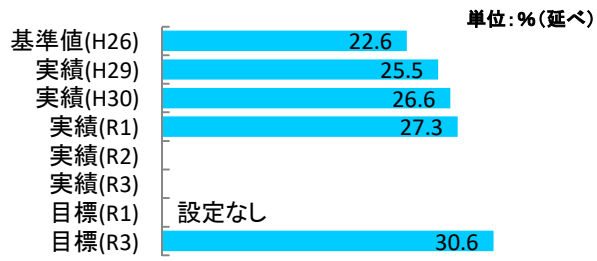
◎説明

令和元年度までの実績
 水田面積 1,294.90ha
 畑面積 702.47ha
 合計 1,997.37ha

畑のほ場整備率

農地集積率
農漁村整備課

農林課



◎説明

令和元年度の実績
畑の耕地面積(第65次より) 2,570ha
H30年度までの整備面積 682.87ha
宮田地区整備面積 1.9ha
愛津原地区整備面積 12.7ha
桃山田地区整備面積 3.7ha
空池原地区整備面積 1.3ha
・畑の区画整理面積:702.47ha/畑の耕地面積:2,570ha×100=整備率:27.3%

◎説明

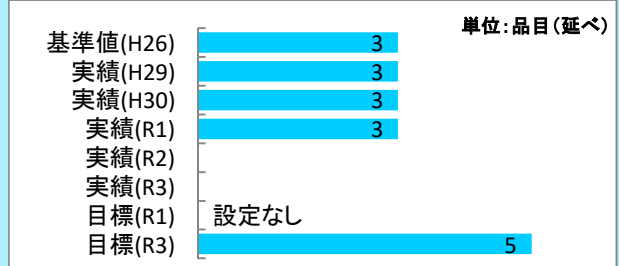
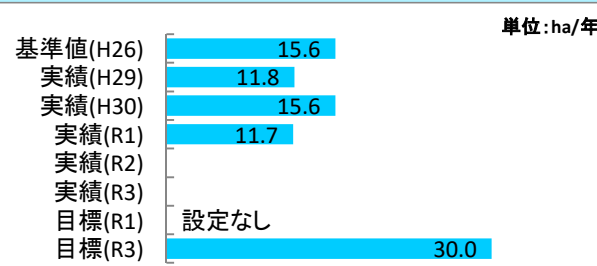
担い手の農地集積状況調査参照
(集積面積2,937ha/耕地面積4,870ha)

年間耕作放棄地解消面積

農林課

長崎県特別栽培農産物数

農林課



◎説明

農業委員会調査結果による

◎説明

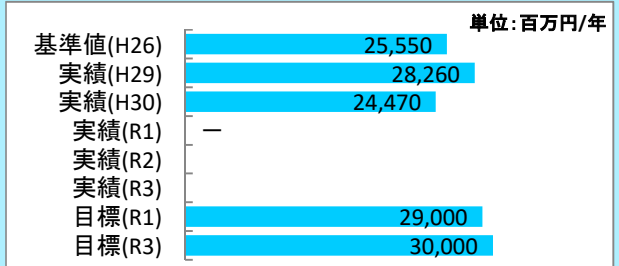
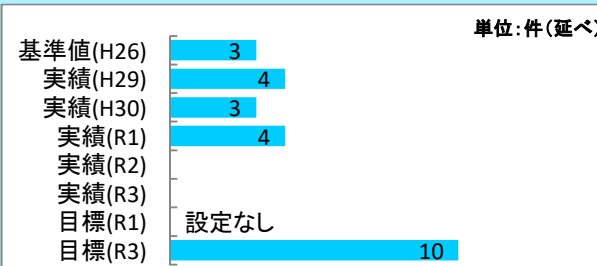
小浜特別栽培組合(たまねぎ、春馬鈴薯、秋馬鈴薯)

有機JAS認定件数

農林課

農業産出額

農林課



◎説明

認証取得団体: 吾妻旬菜株式会社、はちまき自然農法グループ、長崎 ECOF、ナチュラルファームینگ合同会社

◎説明

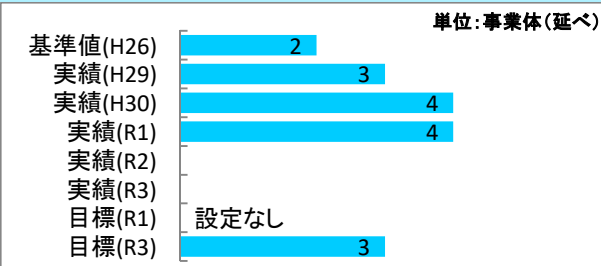
現時点で算出不可

政策 2-2 林業

持続可能で経営効率の高い林業を推進します。

認定林業事業体数

農林課



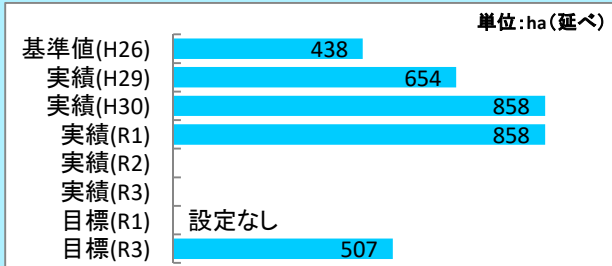
◎説明

※目標 (R3) 達成

雲仙森林組合、森瀬林業、南高建設(株)、(株)クリーン雲仙

森林経営長期受委託契約面積

農林課



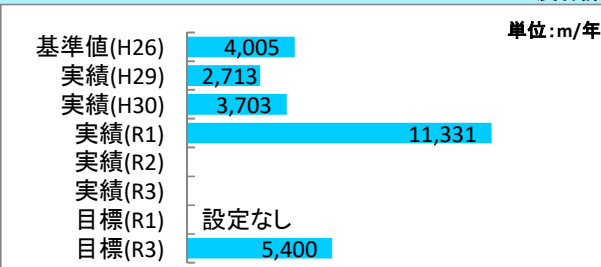
◎説明

※目標 (R3) 達成

森林経営計画から集計

路網の整備

農林課



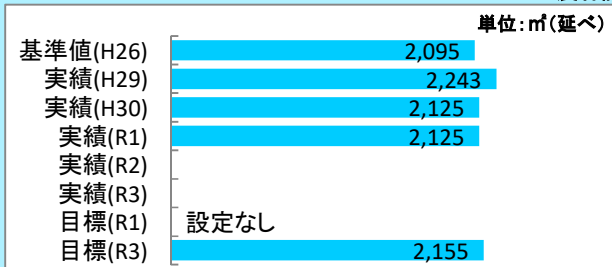
◎説明

※目標 (R3) 達成

「令和2年度版 島原半島 森林・林業の概要」参照

保安林面積

農林課

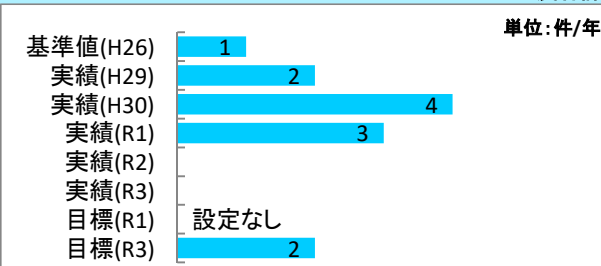


◎説明

「令和2年度版 島原半島 森林・林業の概要」参照

森林経営計画策定件数

農林課



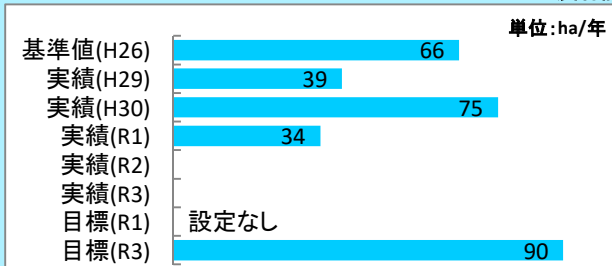
◎説明

※目標 (R3) 達成

「令和2年度版 島原半島 森林・林業の概要」参照

利用間伐面積

農林課

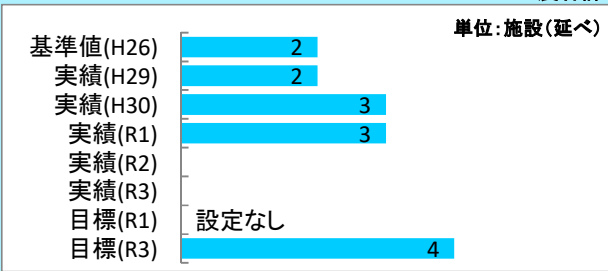


◎説明

「令和2年度版 島原半島 森林・林業の概要」参照
 造林事業:11.11ha
 合板・製材生産性強化対策事業:14.59ha
 県営林:8.60ha

県産材利用の公共施設数

農林課

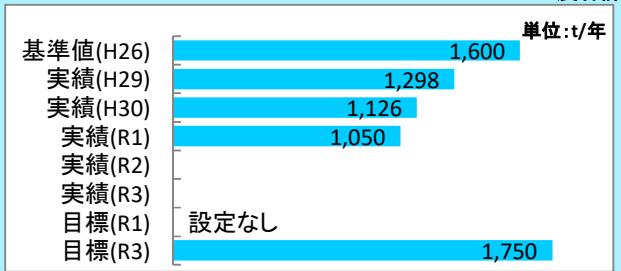


◎説明

千々石第一小学校の内装木質化

特用林産物産出量

農林課



◎説明

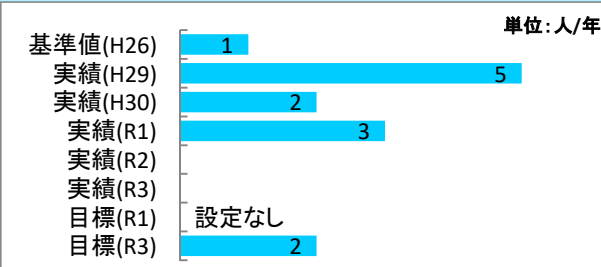
令和元年度「特用林産物生産統計調査」参照

政策 2-3 水産業

生産環境の整備と付加価値向上により、持続可能な水産業を確立します。

新規漁業就業者数

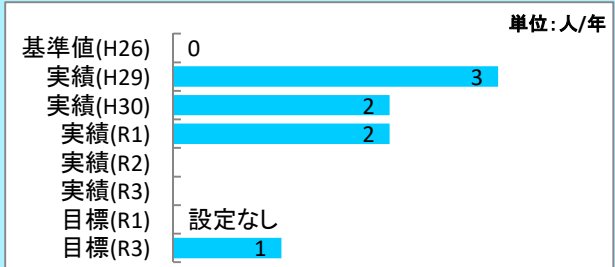
農漁村整備課



◎説明 ※目標(R3)達成
目標達成率150%・漁業者情報による新規希望者が獲得できた。

経営改善個別指導

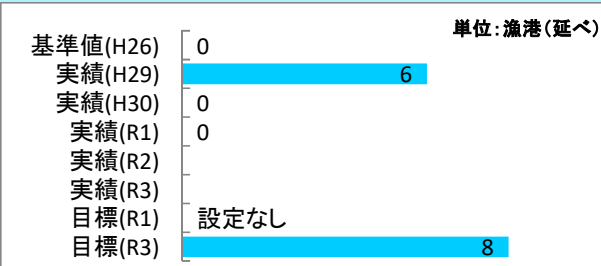
農漁村整備課



◎説明 ※目標(R3)達成
2名の漁業者へ個別指導を実施。経営改善計画を策定した。

機能保全計画策定漁港数(漁港施設の機能診断)

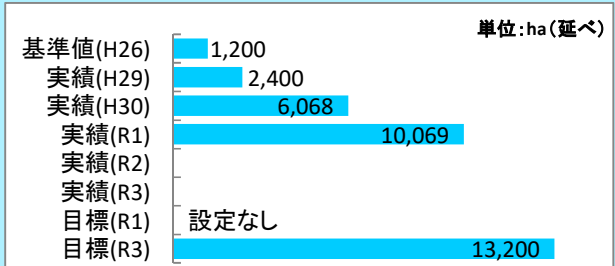
農漁村整備課



◎説明
実績が無く、令和2年度より事業予定。

橋湾堆積物除去

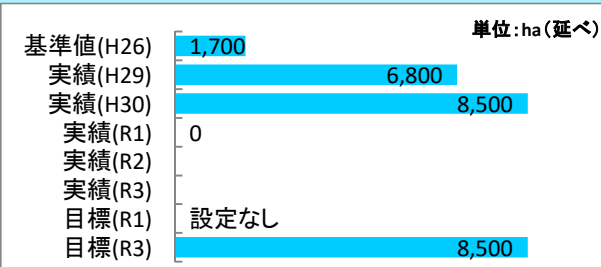
農漁村整備課



◎説明
予定区域を前倒しで除去及び処理を行った。
令和元年度実績 4,001ha

有明海海底耕耘

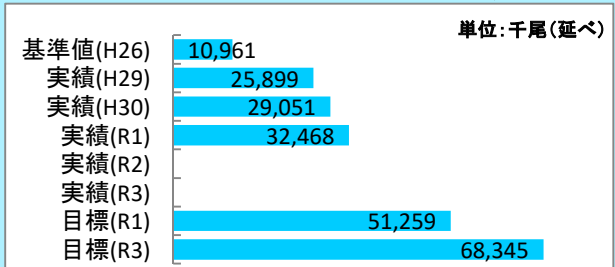
農漁村整備課



◎説明
令和元年度は、事業がなく令和2年度から再開予定

種苗放流(稚魚)

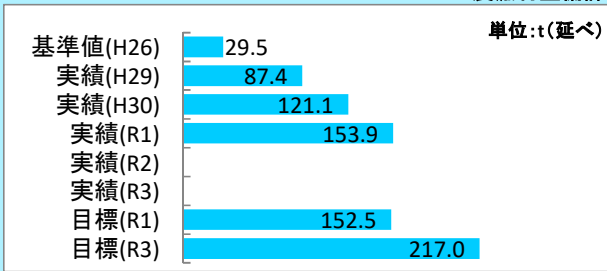
農漁村整備課



◎説明
事業者負担を抛出する漁業者の収益が厳しい状況であり、種苗単価が上昇する中で、放流尾数の増加につながらなかった。
漁協役員との協議を実施したが、事業効果として、ガザミやヒラメ等の水揚げに繋がっており、効果は認めているが、種苗も大型化の傾向があり、尾数の増加は特に難しい。
また、国県の予算確保も厳しい状況である。
令和元年度実績 3,417千尾

種苗放流(アサリ)

農漁村整備課



◎説明

※目標 (R1) 達成

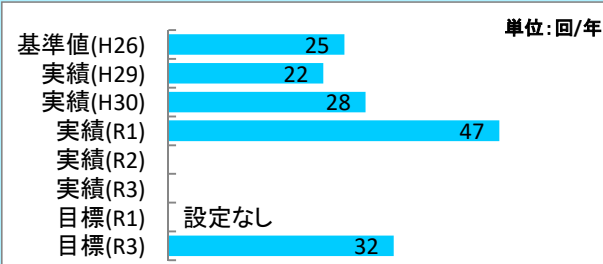
他の事業を縮小し、種苗放流の尾数の維持を図った。
令和元年度実績 32.8t

政策 2-4 物産ブランド

物産のブランド化により、販路拡大を進めます。

「雲仙ブランド」のPR活動及び商談会回数

観光物産課



◎説明

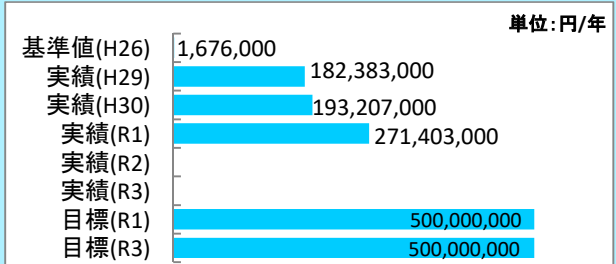
商談会:7回

雲仙ブランド販売促進支援:40件

※目標(R3)達成

ふるさと応援寄附額

観光物産課

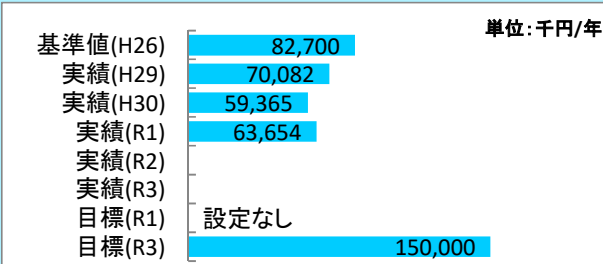


◎説明

返礼品数を増やしたことで、前年比で寄附額が増加した。

直売所の売上額

観光物産課



◎説明

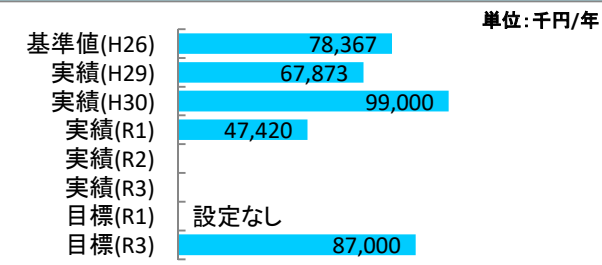
・吾妻ふるさとふれあい館・・・33,516千円

・千々石農産物直売所・・・30,138千円

政策 2-5 商工業・企業誘致・新産業

商工業の振興や企業誘致、新産業の育成により、雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図ります。

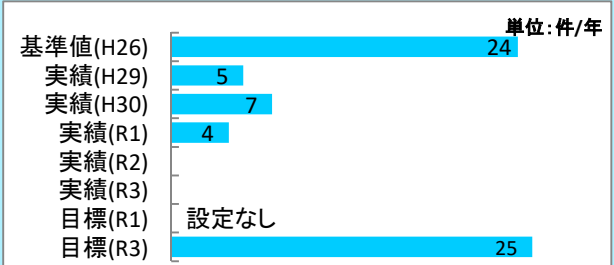
中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額
商工労政課



◎説明

中小企業振興資金における融資実行額
0千円(0件)
設備資金助成事業における融資実行額
47,420千円(4件)

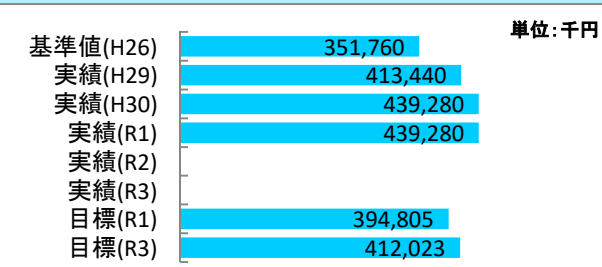
中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行件数
商工労政課



◎説明

中小企業振興資金における融資実行額
0千円(0件)
設備資金助成事業における融資実行額
47,420千円(4件)

製造事業所平均年間製造品出荷額
商工労政課・企業誘致推進室

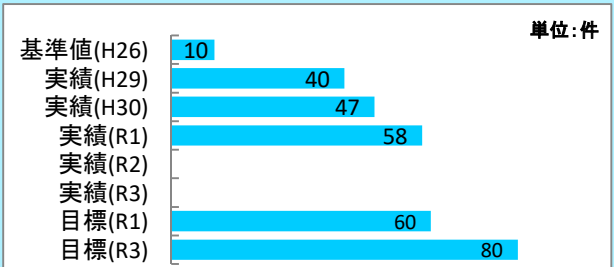


◎説明

平成29年工業統計より(平成28年実績値)
製造品出荷額2,811,391万円÷事業所数64件
≒439,280千円

※目標 (R1, R3) 達成

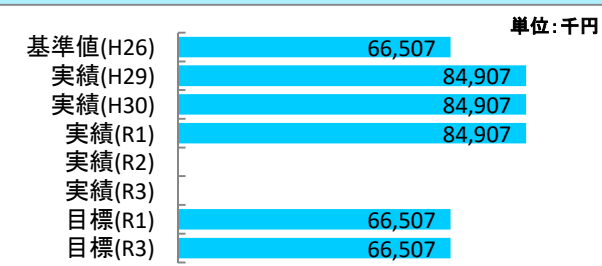
新規出店数(起業・創業により商工会に加入した事業所数)(H26以降の累計)
商工労政課



◎説明

新規出店数(起業・創業により商工会に加入した事業所数)(平成26年度以降の累計) 58件(H26~H30 47件、R1 11件)

卸売・小売事業所平均年間販売額
商工労政課

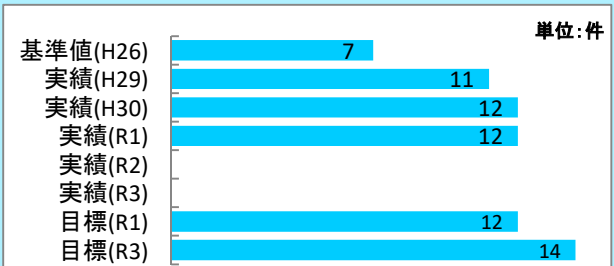


◎説明

平成28年経済センサス活動調査より
年間商品販売額 41,774百万円÷事業所数492件
≒84,907千円

※目標 (R1, R3) 達成

企業誘致件数(H26以降の累計)
企業誘致推進室



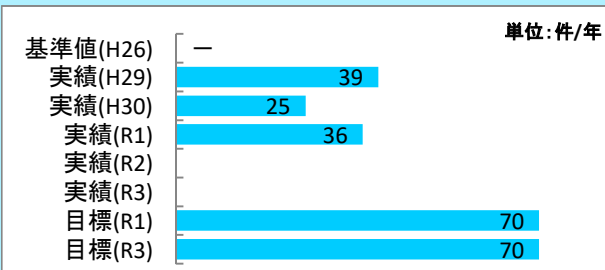
◎説明

企業誘致件数(平成26年度以降の累計)12件

※目標 (R1) 達成

創業支援相談件数

商工労政課

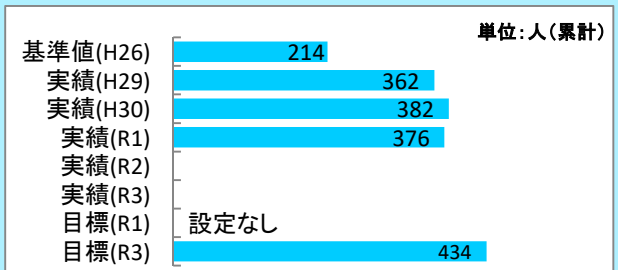


◎説明

創業支援事業計画に基づく創業支援事業による支援実績 36件

誘致企業雇用者数

企業誘致推進室

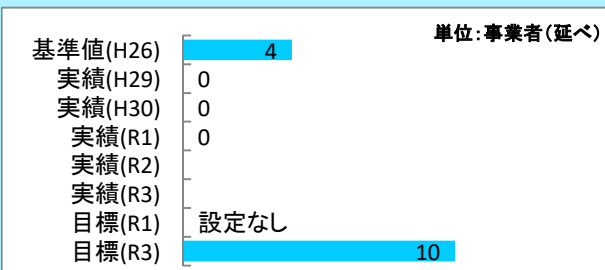


◎説明

平成30年度末 誘致企業雇用実数(企業誘致推進室調べ) 376人

6次産業化法に基づく認定事業者数

農林課

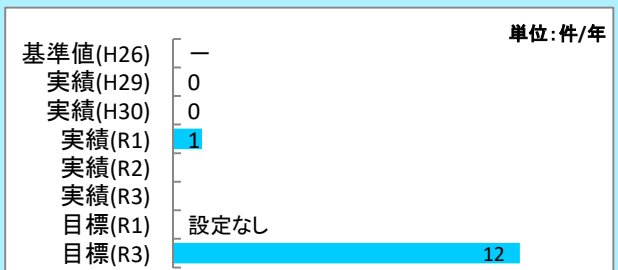


◎説明

実績なし

消費者と生産者との意見交換会の開催

農林課

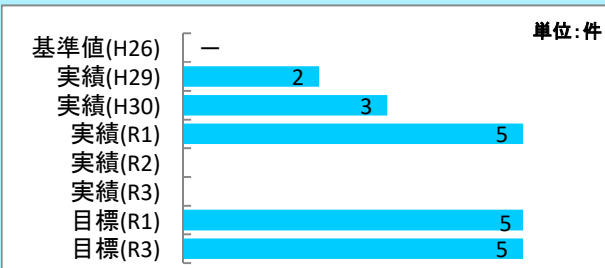


◎説明

令和3年3月に若者支援研修会を開催し、その際に消費者との意見交換を実施。

ワーク・ライフ・バランスや処遇改善に取り組んでいる企業数

商工労政課



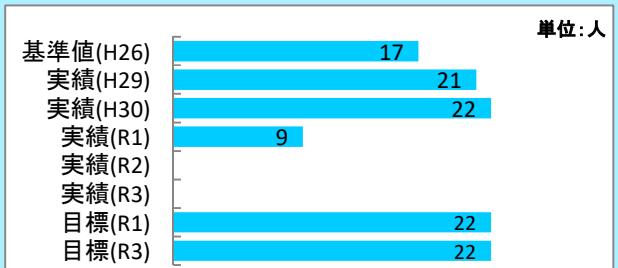
◎説明

魅力ある職場づくり支援事業によるワークライフバランスや処遇改善に取り組んでいる企業数 5社

※目標 (R1, R3) 達成

市内高校に通う生徒の市内企業への就職数

商工労政課

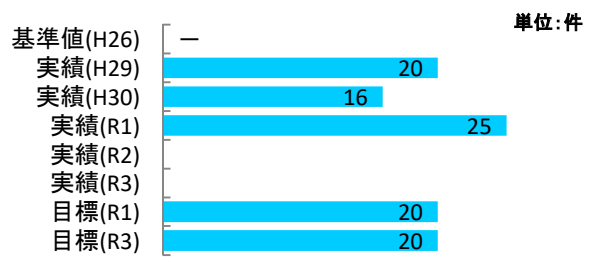


◎説明

雲仙市内高校の進学就職状況に関する調査結果 9名 (令和2年3月卒業)

職場環境改善、研修実施企業数

商工労政課



◎説明

※目標 (R1, R3) 達成

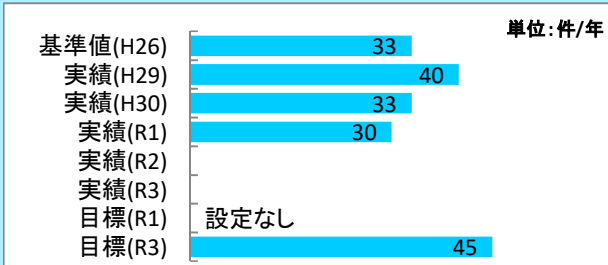
魅力ある職場づくり支援事業による職場環境改善、研修実施企業数 25社

政策 2-6 観光・交流

自然環境や歴史文化など地域資源を活用した観光振興により、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化を図ります。

体験型観光プログラム数

観光物産課

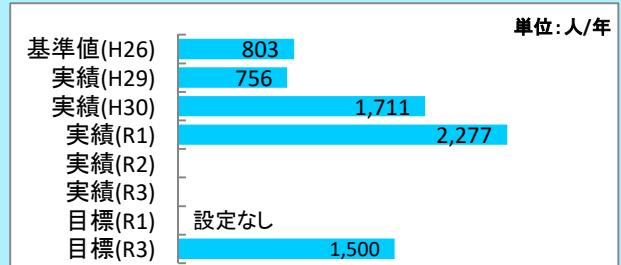


◎説明

いちご収穫体験、ジオガイド、雲仙地獄めぐりなど

体験型観光の参加者数

観光物産課



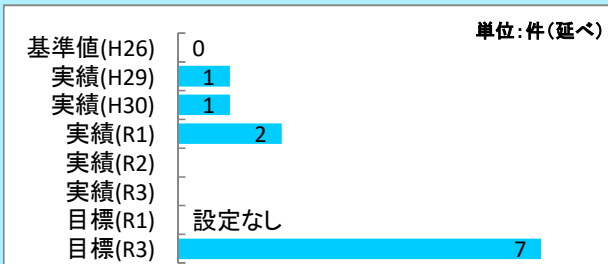
◎説明

修学旅行、団体、個人など

※目標(R3)達成

ホテル・旅館の大規模建築物の耐震化件数

建築課

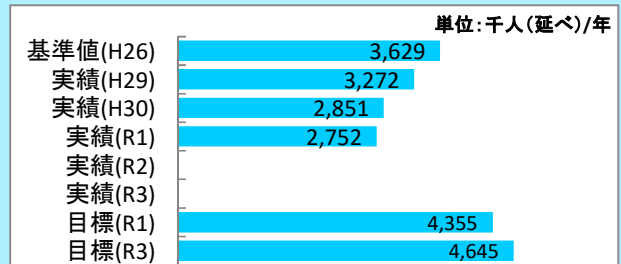


◎説明

大規模建築物耐震化件数
平成30年度：雲仙九州ホテル
令和元年度：伊勢屋旅館

観光客延数

観光物産課



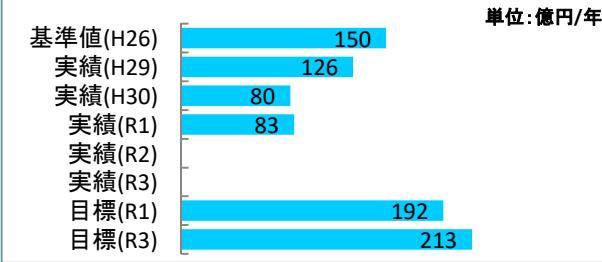
◎説明

日帰り客数 1,815,320人
宿泊客延べ滞在数 937,216人
観光客延べ数 1,815,320人+937,216人=2,752,536人

宿泊者の観光消費額

観光物産課

単位: 億円/年



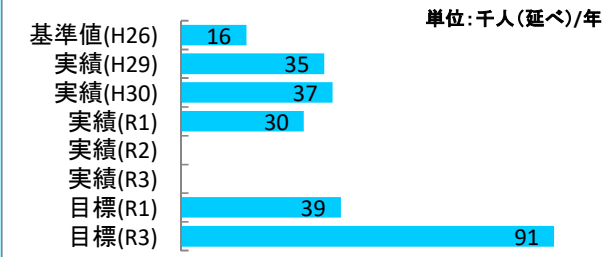
◎説明

宿泊者の消費額単価: 12,899円
 平成30年観光統計調査で数値の算出方法を変更したため、数値が大きく変わった。
 宿泊者の観光消費額
 宿泊費 6,200円 × 499,701千円 = 3,098,146千円…①
 交通費 2,136円 × 937,216千円 = 2,001,893千円…②
 飲食・娯楽費 2,433円 × 937,216千円 = 2,280,247千円…③
 土産代その他 2,130円 × 437,515千円 = 931,907千円…④
 ①+②+③+④=8,312,193千円

外国人延宿泊者数

観光物産課

単位: 千人(延べ)/年



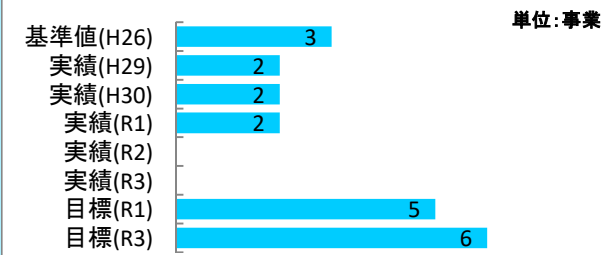
◎説明

香港エクスプレスの就航に伴い、香港からの宿泊客は増加したが、夏ごろからの日韓関係の悪化したことによる韓国からの宿泊客をはじめ、主要ターゲットである東アジア地域が減少した。

大学・専門学校(学生)等との連携事業数(年間)

政策企画課

単位: 事業



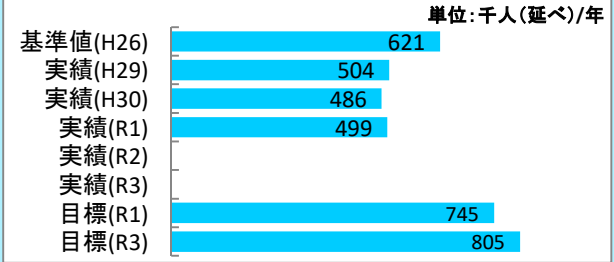
◎説明

- ・雲仙市における持続可能な食と農のあり方を学ぶフィールドリサーチ (日本大学、観光物産課)
- ・旧園田家住宅の修理工事に活用するための調査研究 (長崎総合科学大学、生涯学習課)

延宿泊者数

観光物産課

単位: 千人(延べ)/年



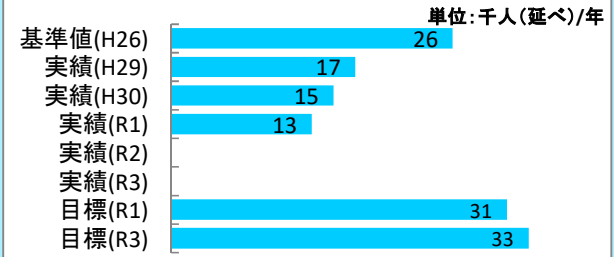
◎説明

施設のリニューアル等に伴い、雲仙市への宿泊への関心が高まっていると考えられる。

修学旅行延宿泊者数

観光物産課

単位: 千人(延べ)/年



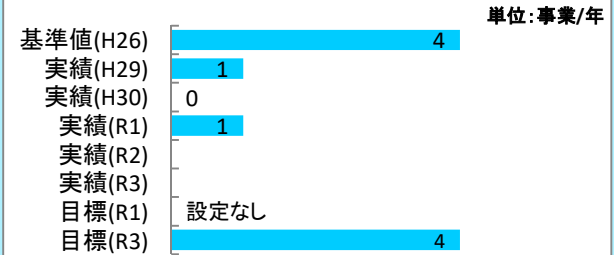
◎説明

宿泊施設の受け入れ態勢の縮小による減。

姉妹都市等による国内・国外交流事業数

生涯学習課

単位: 事業/年



◎説明

(天正遣欧) 令和元年度は3年に1度の海外派遣事業を行い、イタリアへ中学生の派遣し、海外文化の学習と現地学生との交流を行った。

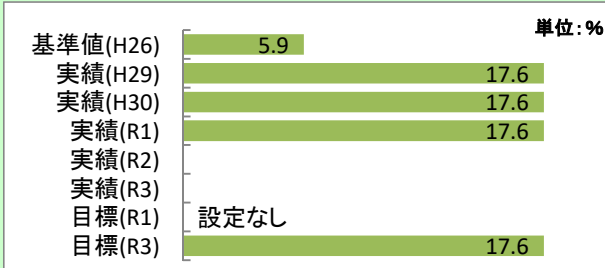
基本方針3 社会基盤と環境

政策3-1 道路・公共交通

広域的な道路ネットワークの構築と公共交通機関の維持・活性化を図ります。

地域高規格道路「島原道路」整備率(雲仙市内)

監理課



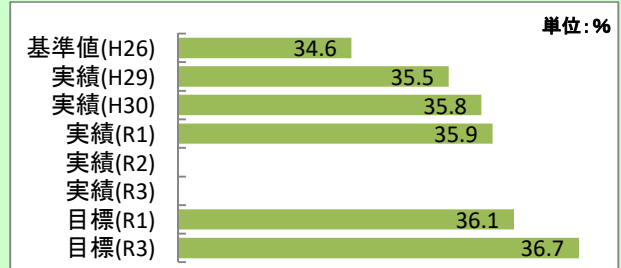
◎説明

※目標(R3)達成

H29.12.16 吾妻愛野バイパス開通
 (市内供用開始区間)3km÷(市内延長)17km=17.6%
 【市内供用開始区間内訳】愛野森山バイパス 1km、吾妻愛野バイパス 2km

市道の改良率

監理課道路河川課

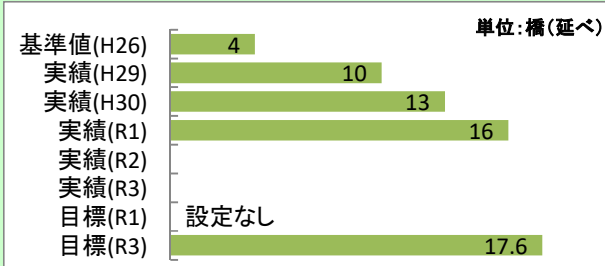


◎説明

$387,518.8\text{m} / 1,079,603\text{m} = 35.9\%$
 (改良済み延長/実延長)

橋梁補修

道路河川課

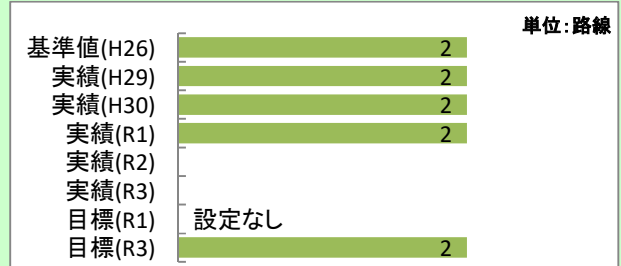


◎説明

平成30年度まで補修完了 13橋
 令和元年度補修完了 3橋
 合計 16橋

乗合タクシー運行路線数

地域づくり推進課



◎説明

※目標(R3)達成

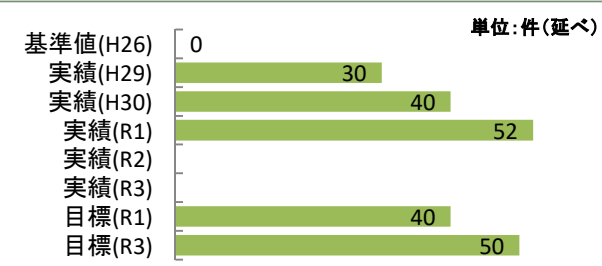
路線数: 2路線
 生活交通路線の確保のため、現状の2路線の維持に努めた。

政策3-2 社会基盤

豊かな暮らしを支える社会基盤を計画的に整備します。

危険空家の除却費用助成件数

建築課



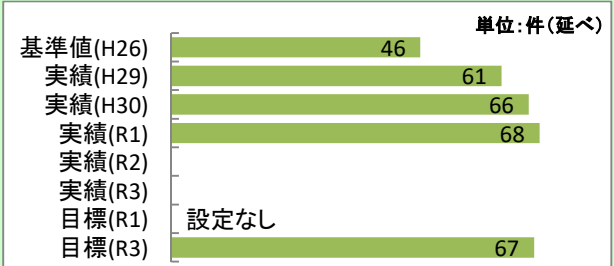
◎説明

※目標 (R1, R3) 達成

老朽危険空家除却費用助成件数
 平成28年度: 17件 令和元年度: 12件
 平成29年度: 13件
 平成30年度: 10件

木造住宅耐震診断費用助成件数

建築課



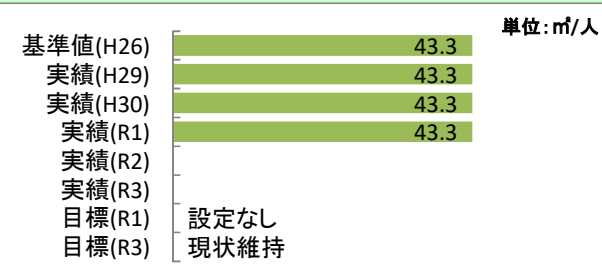
◎説明

※目標 (R3) 達成

木造住宅耐震診断費用助成件数
 平成18~26年度: 46件 平成29年度: 4件
 平成27年度: 3件 平成30年度: 5件
 平成28年度: 8件 令和元年度: 2件

公園等整備量(H22)(一人当たり面積)

財産管理課



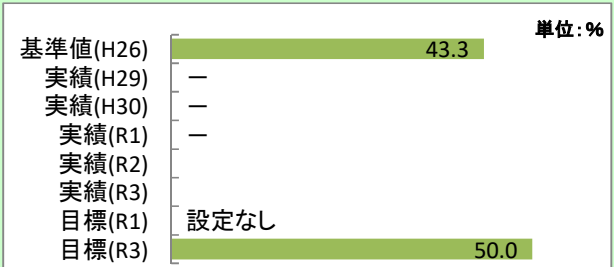
◎説明

※目標 (R3) 達成

現状維持

公園の充実度(H24)

監理課

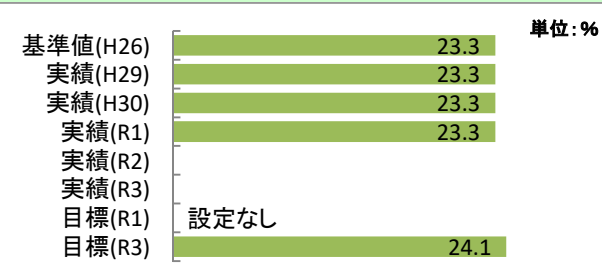


◎説明

調査未実施

急傾斜地崩壊対策施設整備率

道路河川課



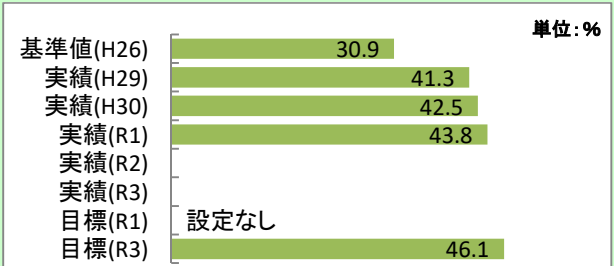
◎説明

(根拠) ※1 ※2
 令和元年度 32箇所/137箇所 × 100 = 23.3%

※1 崩壊対策施設整備済地区数
 ※2 崩壊危険箇所数

漁港海岸保全施設整備率

農漁村整備課

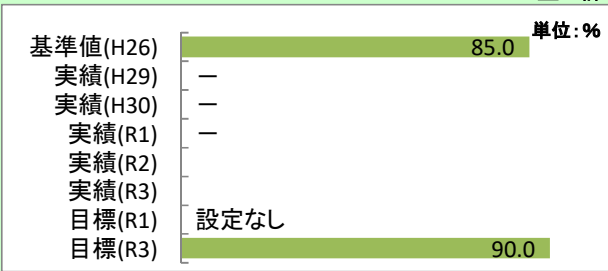


◎説明

令和元年度までの実績
 木指漁港海岸 1,156m
 赤間漁港海岸 143m
 整備延長 1,299m
 ・整備延長: 1,299m / 計画延長: 2,966m × 100
 = 整備率: 43.8%

自慢できる景観がある割合

監理課



◎説明

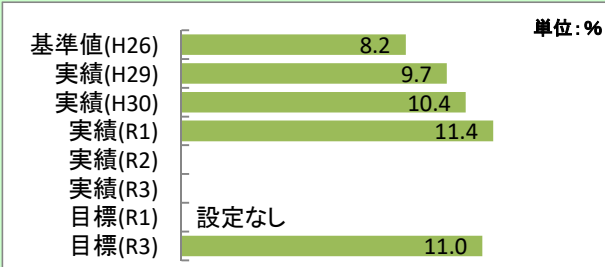
調査未実施

政策 3-3 上下水道

上下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及を図ります。

水道施設の耐震化率(H26以降の累計)

水道課



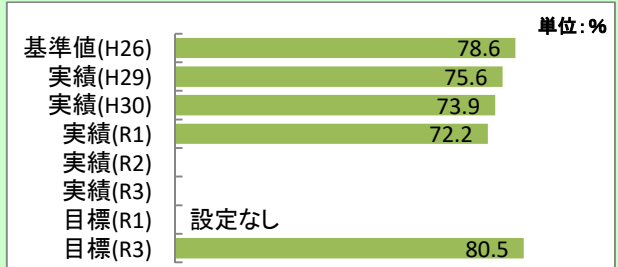
◎説明

※目標(R3)達成

(R1耐震化布設延長+H30までの耐震化布設延長)÷総延長=耐震化率
 (58.7km+1.8km)÷530.0km=11.4%

水道有収率(有収水量/給水量)

水道課



◎説明

有収水量÷(配水量-無効水量)=有収率

4,339,272÷(6,014,755-6,584)=72.2%

老朽管の更新に伴い給水管(布設替を行っていない一般家庭引込管)の漏水が増大している。

水洗化率(下水道)

下水道課

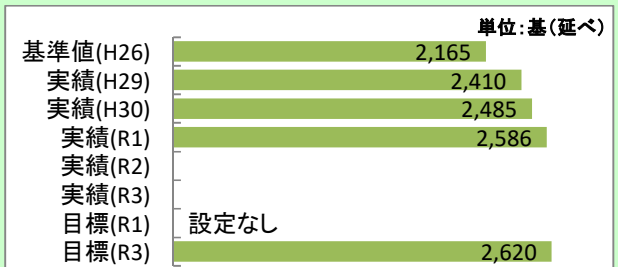


◎説明

水洗化率=接続人口/処理区内人口×100
 =13,390人/19,625人×100
 =68.2%

合併処理浄化槽設置基数

環境政策課



◎説明

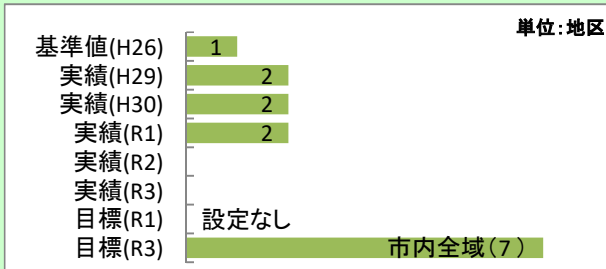
国見:1,454 瑞穂:127 吾妻:134 愛野:126
 千々石:54 小浜:391 南串山:300

政策 3-4 情報化・先端技術

ICTやロボット技術など先端技術を活用したまちづくりを進めます。

光ブロードバンドサービス開始地区数

政策企画課

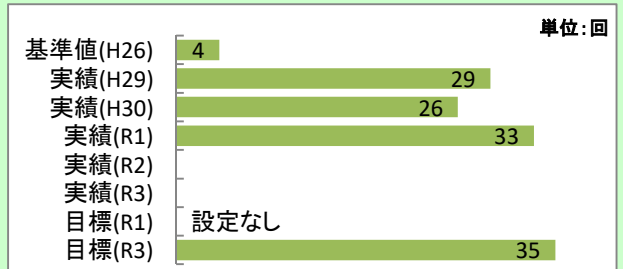


◎説明

国見町、小浜町の一部エリアで提供。
 雲仙市超高速ブロードバンド基盤整備事業の整備事業者を決定し、令和2年度～令和4年度での市内全域整備に着手。

メディア安全講習会開催数

生涯学習課

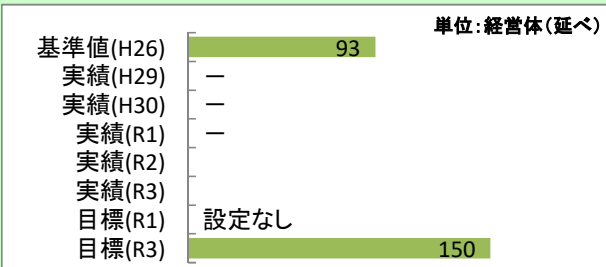


◎説明

市内小中学校における生徒向けメディア講習会に加え、新入学児童生徒保護者向けメディア講習会を各小・中学校にて実施した。

省力技術を新たに導入した経営体数(農業)

農林課



◎説明

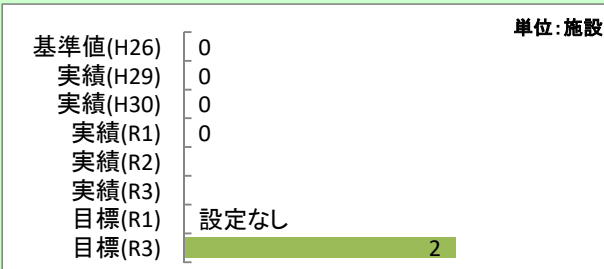
県計画より削除されたため実績不明

政策3-5 環境にやさしいまちづくり

豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用を進めます。
また、ごみが少ない、衛生的で安心して暮らせる生活環境をつくります。

木質等バイオマス発電・熱利用施設(半島内)

環境政策課

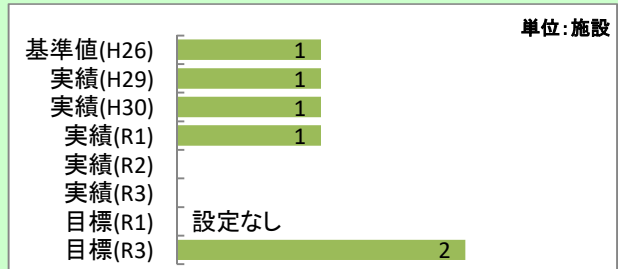


◎説明

雲仙市環境センターへのバイオマス発電機設置に向け公募準備

地熱発電施設(温泉水)

環境政策課

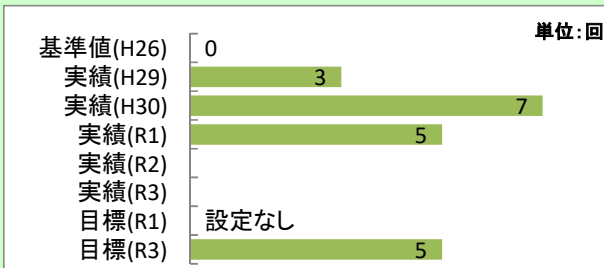


◎説明

発電施設の設置までには至らないが、バイナリー発電の実証実験フィールドとして足湯内の施設を活用。産(馬淵工業)・学(東北大学)による共同研究開始(R3.7まで)

環境学習開催回数

環境政策課



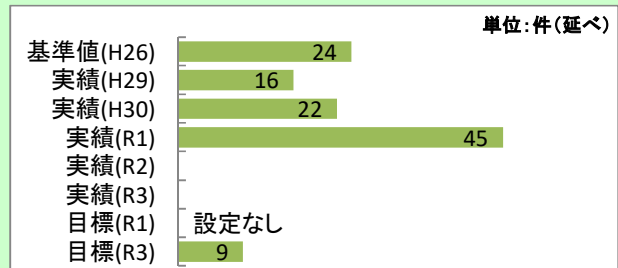
◎説明

6月20日:千々石第一小学校
10月8日:千々石第一・第二小学校
10月24日:大塚小学校
3月8日:新崎自治会
3月17日:南串山自治会長会

※目標(R3)達成

不法投棄回収指導件数

環境政策課

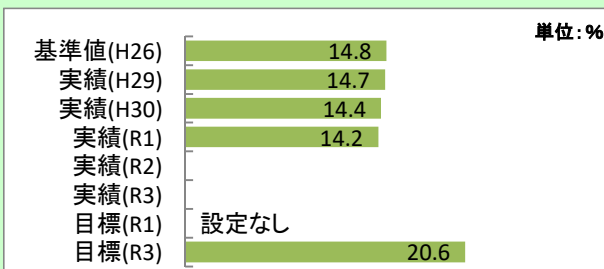


◎説明

市有地等に不法投棄された廃棄物の回収及び個人所有地で発生した不法投棄に対する相談等対応回数。

ごみの再資源化率

環境政策課

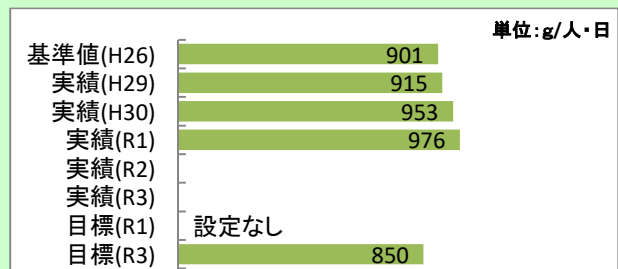


◎説明

総資源化量÷ごみ排出量
2,199t÷15,508t×100≒14.2%

1人1日あたりのごみ排出量

環境政策課

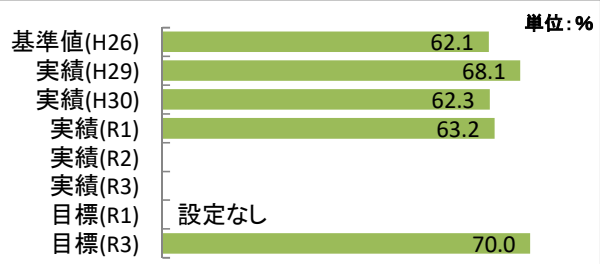


◎説明

ごみ排出量÷総人口÷366日(令和元年度は閏年)
15,513t=15,513,000,000g÷43,405人÷366日
≒976

狂犬病予防注射接種率

環境政策課



◎説明

令和元年度の犬の登録頭数(2,038頭)の内、予防接種済の頭数(1,287頭)

($1,287 \div 2,038 \times 100 = 63.15\%$)

基本方針4 人財と郷土

政策4-1 学校教育

自ら学ぶ力と豊かな心を育む学校教育を推進します。

全国学力調査との比較(小)

学校教育課

	単位: %
基準値(H26)	全国比-1.8~-0.5
実績(H29)	全国比-4.6~+1.7
実績(H30)	全国比-1.0~+1.4
実績(R1)	全国比-1.6~+0.9
実績(R2)	-
実績(R3)	-
目標(R1)	全国平均
目標(R3)	全国平均以上

◎説明

教科や年度により正答率の変動は見られるが、概ね良好な結果が継続しており、取組の成果が感じられる。

全国学力調査との比較(中)

学校教育課

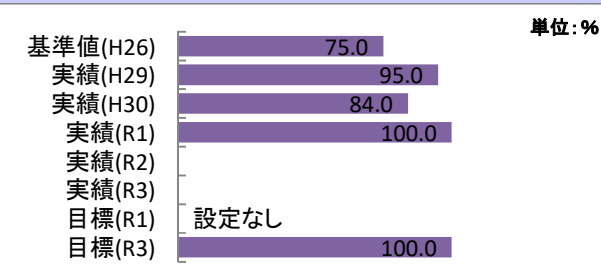
	単位: %
基準値(H26)	県比-5.4~-4.0
実績(H29)	県比-2.8~+0.5
実績(H30)	県比-3.3~-0.1
実績(R1)	県比-1.6~+0.7
実績(R2)	-
実績(R3)	-
目標(R1)	県平均
目標(R3)	県平均以上

◎説明

教科や年度により正答率の変動が大きいが、全体として向上傾向が見られる。外国語科については、依然課題である。

小学校間交流学習実施率

学校教育課



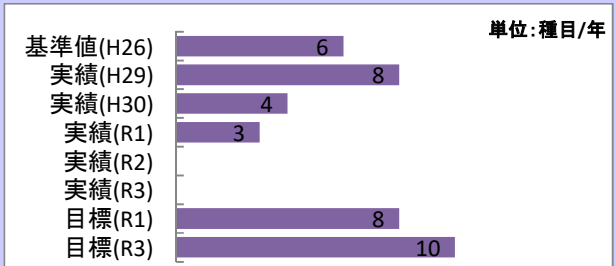
◎説明

複数校合同の修学旅行や宿泊学習およびその事前・事後学習等、すべての学校で交流学習を実施できている。

※目標(R3)達成

九州大会出場種目数(中学生)

学校教育課

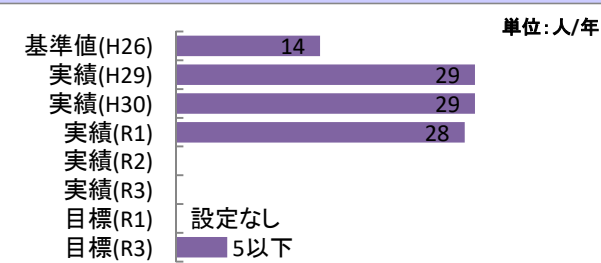


◎説明

バレーボール男子(小浜中)
陸上男子共通棒高跳び(国見中)
剣道女子個人(愛野中)

不登校児童生徒数

学校教育課

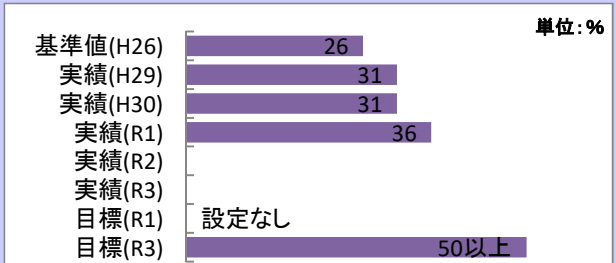


◎説明

児童生徒や家庭状況の多様化に伴い、不登校者数は増加傾向にある。学校や児童生徒サポートセンター事業において家庭訪問・個別指導等により、不登校児童生徒に対する支援を実施している。不登校に対する認識の変化もあり、学校復帰のみを目標とするのではなく、中・長期的視点で社会的自立を支援することが課題である。

校舎と体育館の外壁の耐震化率

総務課



◎説明

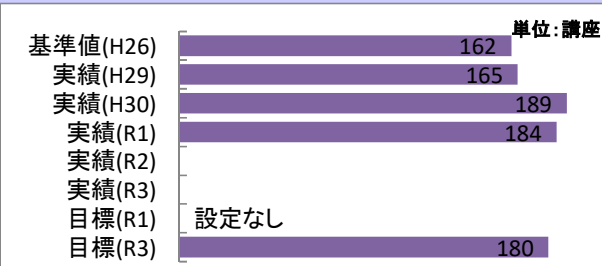
令和元年度までの実績 18/50箇所
(分母(年度末)=校舎25+体育館25)
分母減について、富津小閉校により1箇所ずつ減

政策4-2 生涯学習

生涯にわたって、学べる環境をつくります。

講座、講演会等の開催数

生涯学習課



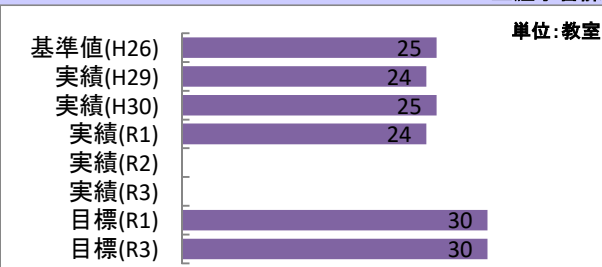
◎説明

※目標(R3)達成

一般成人向け、小中学生向け、高齢者向け、幼児・親子向けほか男女共同参画講座など全184講座、延べ4,051人が参加した。公民館の「つどう・まなぶ・むすぶ」機能を生かし、自主サークル活動へつなげるなどの効果もあった。

土曜学習推進事業

生涯学習課

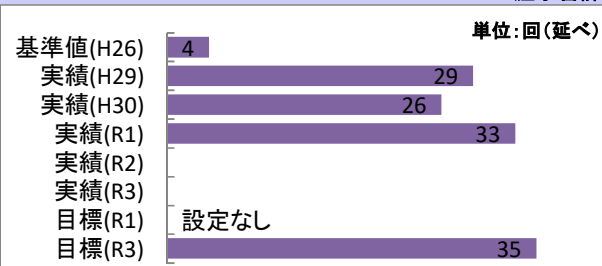


◎説明

国見7教室、瑞穂1教室、吾妻3教室、愛野6教室、千々石3教室、小浜1教室、南串山3教室

メディアの安全指導に関する講演会等

生涯学習課

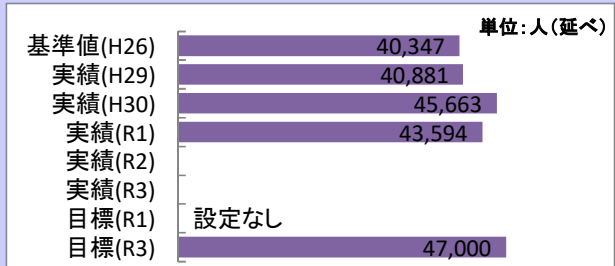


◎説明

市内小中学校における生徒向けメディア講習会に加え、新入学児童生徒保護者へメディア講習会を各小・中学校にて実施した。

図書館利用者数

生涯学習課

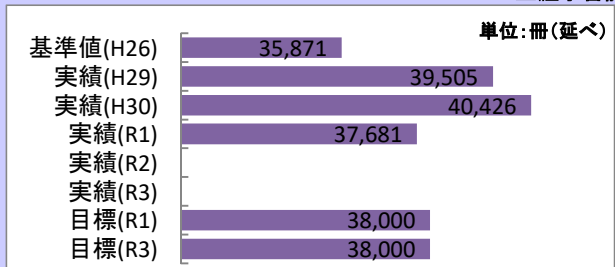


◎説明

雲仙市図書館13,311人
移動図書5,176人
瑞穂図書室2,416人
吾妻図書室4,084人
愛野図書室5,748人
千々石図書室3,630人
小浜図書室6,677人
南串山図書室2,552人
移動図書館事業(貸出冊数)

移動図書館事業(貸出冊数)

生涯学習課

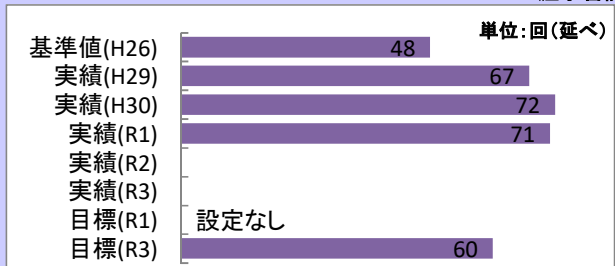


◎説明

小学校17校16,776冊、幼・保育園23箇所13,405冊、学童クラブ4箇所2,056冊、福祉施設8箇所5,270冊、公共施設2箇所174冊

ブックスタート事業

生涯学習課



◎説明

※目標(R3)達成

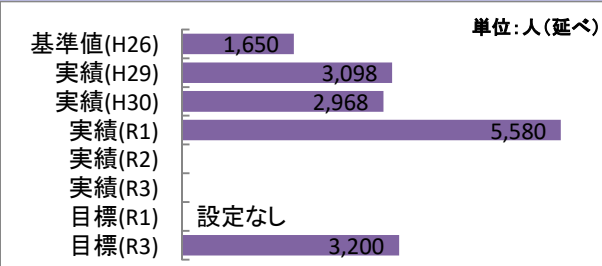
・ブックスタート 4会場×12回 (257名)
・フォローアップ(乳幼児向けおはなし会)2会場 合計23回

政策 4-3 生涯スポーツ

スポーツに親しむことができる環境をつくります。

スポーツ教室・スポーツ大会参加者数

スポーツ振興課



◎説明

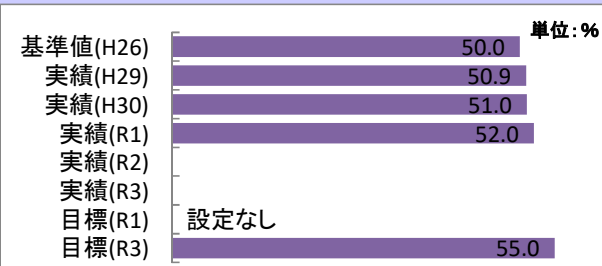
※目標(R3)達成

気軽にスポーツ活動を楽しめることができるよう、ラジオ体操会の開催、陸上教室や水泳教室のほか、体力年齢測定会、ウォーキング大会、市民運動会を実施した。また、成長期における障害予防等の知識習得と実践のための講習会など開催し、全参加者数については昨年を下回ったものの、市民のニーズは高く、運動・スポーツ活動の機会のきっかけとなり参加者増に繋がっている。

- ・雲仙アツマクロス教室・大会等(306人)
- ・体力年齢測定会(42人)
- ・スポーツ医学・基礎講座(655人)
- ・水泳教室(384人)
- ・陸上教室(96人)
- ・ウォーキング大会(97人)
- ・雲仙市民運動会(4000人)

小学生クラブ活動振興会で活動する子どもたち(5、6年生)の割合

スポーツ振興課

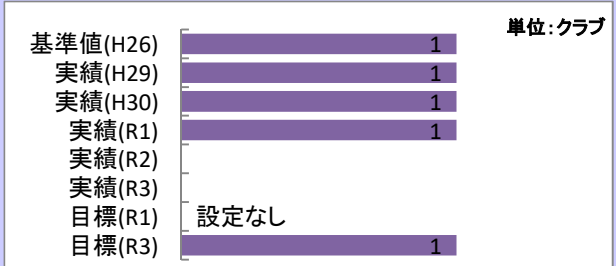


◎説明

適切な休養日や練習時間の遵守等、健全なクラブ活動ができるよう指導助言を行なっている。クラブ単位の子どもの活動人数は増加傾向にはないが、クラブの維持継続に努められている。
(全体数707人中 5年生196人、6年生175人)

総合型地域スポーツクラブ数

スポーツ振興課



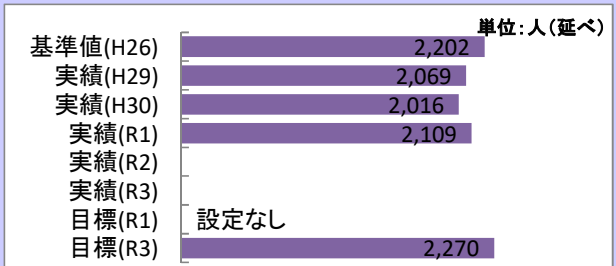
◎説明

※目標(R3)達成

実績1クラブを維持し、市民が身近な地域で、生涯にわたりスポーツに親しめる環境を支援しており、自主的な活動を継続している。

雲仙市民スポーツ大会出場競技者数

スポーツ振興課



◎説明

雲仙市体育協会の協力のもと、競技人口の拡大、育成に取り組んだが、参加者数については、各競技会の加入人数の減などもあり、昨年度ほぼ同数で目標には達しなかった。

スポーツ施設の利用者数

スポーツ振興課

	単位:人(延べ)
基準値(H26)	424,567
実績(H29)	416,157
実績(H30)	422,598
実績(R1)	407,674
実績(R2)	
実績(R3)	
目標(R1)	設定なし
目標(R3)	425,000

◎説明

前年度からは減となった要因としては、年度後半は新型コロナウイルス感染拡大防止によるものと思われる。
 ただ、余暇時間の増大や健康意識の高まりなど、スポーツレクリエーション活動を気軽に楽しむ場は求められている。

指定管理者制度の導入施設数

スポーツ振興課

	単位:施設
基準値(H26)	2
実績(H29)	2
実績(H30)	2
実績(R1)	2
実績(R2)	
実績(R3)	
目標(R1)	設定なし
目標(R3)	2

◎説明

※目標 (R3) 達成

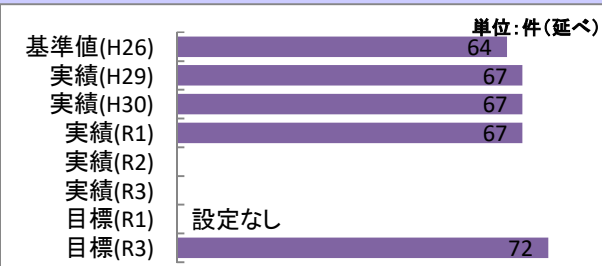
施設快適に活用し高度なサービスが提供できるよう、民間企業のノウハウ等を導入できる指定管理者制度を活用し、国見総合運動公園及びリフレッシュセンターおばまを運営している。

政策4-4 歴史・文化・芸術

歴史を守りながら、芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

文化財の指定数

生涯学習課

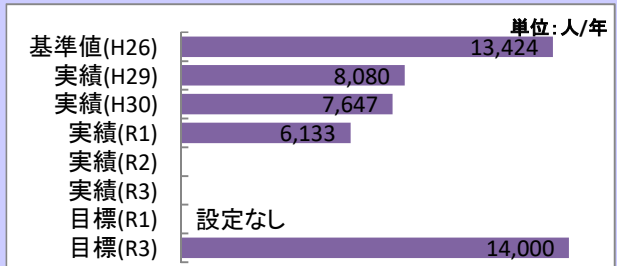


◎説明

・指定文化財の再調査を実施するとともに、文化財指定の準備を進めてきたが、指定にあたって精査を行なう必要があり今年度の指定には至らなかった。

鍋島邸入場者数

生涯学習課

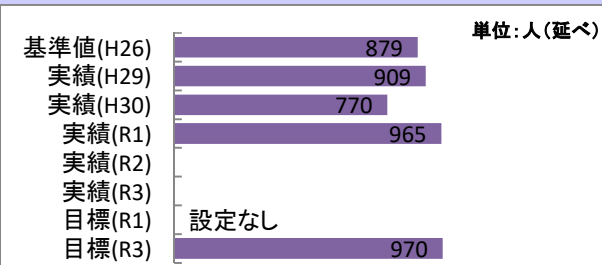


◎説明

・神代小路地区有志によるオカリナコンサートや永松邸見学など、地域住民と協力し町おこしイベントを行った。
 ・令和元年2月～3月に、地元の実行委員会と協力し「緋寒桜の郷まつり」を開催した。(期間中入場者1,650名)
 開花時期の例年よりも早く、また、天候不順もあり昨年よりも少ない入場者となった。(平成30年度入場者3,008名)

市民音楽祭や美術展への来場者数

生涯学習課

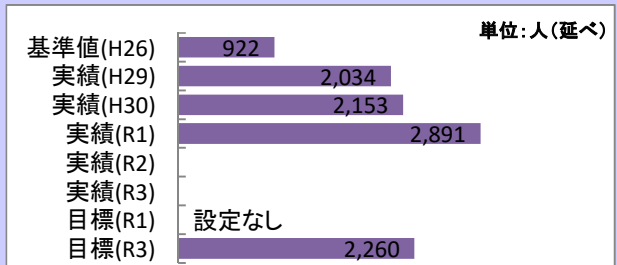


◎説明

・第13回市民音楽祭 300名(愛の夢未来センター)
 ・第14回雲仙市美術展覧会 665名(愛の夢未来センター)

文化会館自主文化事業振興会主催による事業(コンサート等)への来場者数

生涯学習課



◎説明

※目標(R3)達成
 ロビーコンサートや移動美術館、映画上映会など9つの自主事業を実施し、延べ2891人の来場者が参加した。

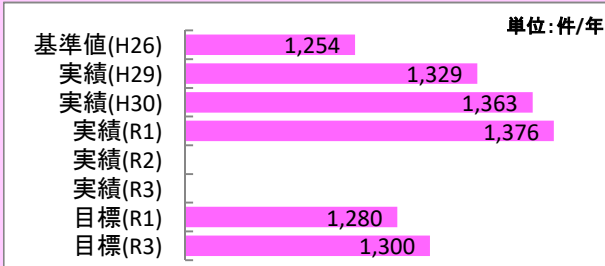
基本方針5 協働と戦略

政策5-1 協働のまちづくり

男女が平等で一人ひとりの人権が守られる社会を目指します。
また、市民主体の協働型のまちづくりを進めます。

自治会活動活性化交付金活動割対象事業数

地域づくり推進課



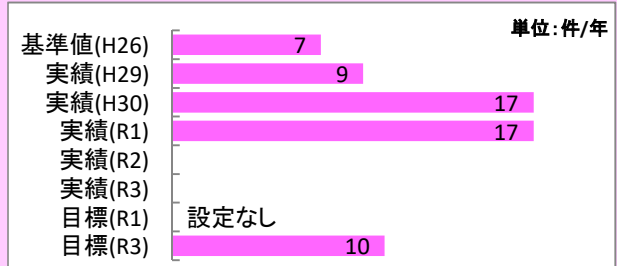
◎説明

国見町 259件
瑞穂町 96件
吾妻町 182件
愛野町 132件
千々石町 295件
小浜町 344件
南串山町 68件

※目標 (R1, R3) 達成

自治集会所等整備事業実施件数

地域づくり推進課



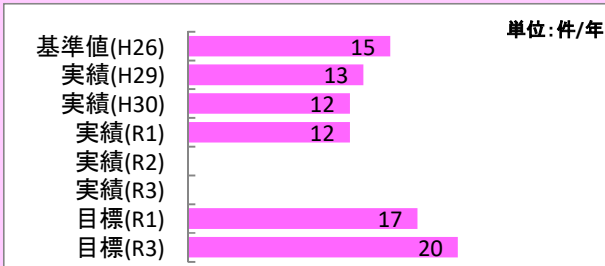
◎説明

国見町 5件
瑞穂町 4件
吾妻町 2件
愛野町 3件
千々石町 3件
計 17件

※目標 (R3) 達成

地域づくり事業活動数

地域づくり推進課

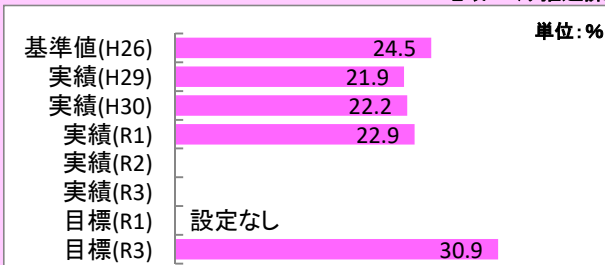


◎説明

国見町 2件
瑞穂町 1件
吾妻町 1件
愛野町 1件
千々石町 1件
小浜町 4件
南串山町 2件
計12件

市審議会等における女性委員登用率

地域づくり推進課

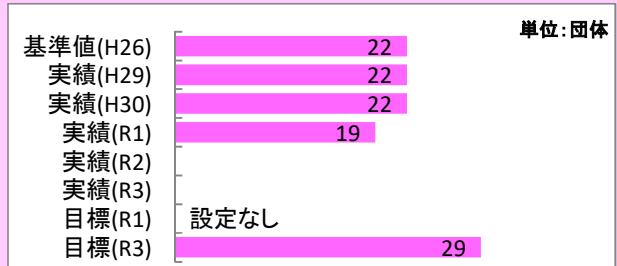


◎説明

総委員数 419人
うち女性委員数 96人
96人(女性委員)/419人(総委員)=22.9%

まちづくり団体数

地域づくり推進課

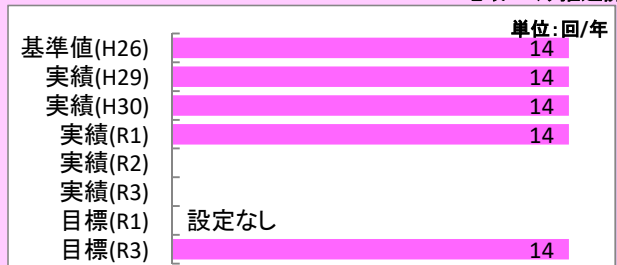


◎説明

市内NPO法人団体7団体
地域づくり補助金申請団体12団体
計19団体

人権相談所開設数

地域づくり推進課



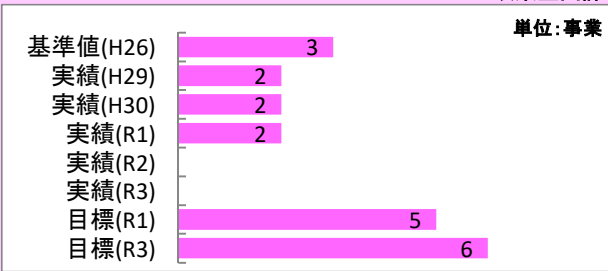
◎説明

よろず相談 毎月1回 12回
特設相談(人権相談の日6月、人権週間12月) 2回

※目標 (R3) 達成

【再掲】大学・専門学校(学生)等との連携事業数(年間)

政策企画課



◎説明

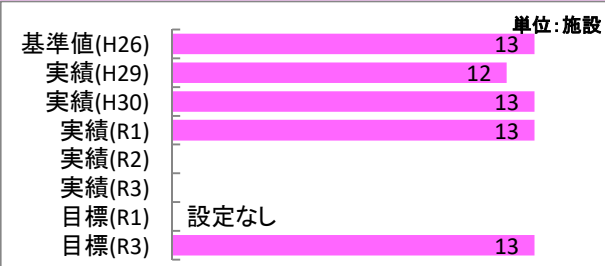
- ・雲仙市における持続可能な食と農のあり方を学ぶフィールドリサーチ (日本大学、観光物産課)
- ・旧園田家住宅の修理工事に活用するための調査研究 (長崎総合科学大学、生涯学習課)

政策5-2 行政運営

効率的で質の高い行政運営を行います。

指定管理者制度の導入施設数

人事課



◎説明

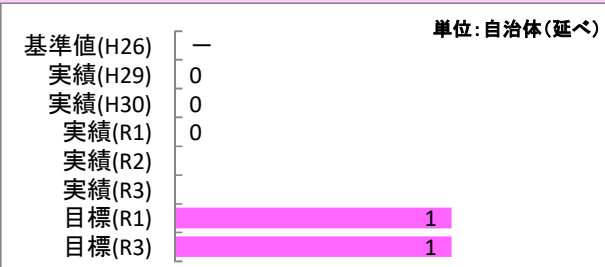
※目標 (R3) 達成

令和元年度指定管理者制度導入施設数 13施設

※前年度の指定管理者制度導入施設数から増減はなく、前年度と同数である。

定住自立圏形成数(H26以降の累計)

政策企画課

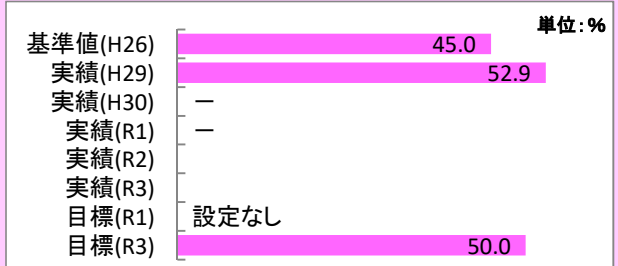


◎説明

引き続き、形成の可能性について、調査、研究を行う。

雲仙市に住み続けたい市民の割合(20代)

政策企画課

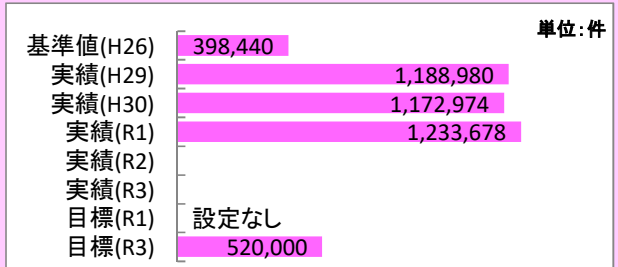


◎説明

調査未実施

市ホームページアクセス数

秘書広報課



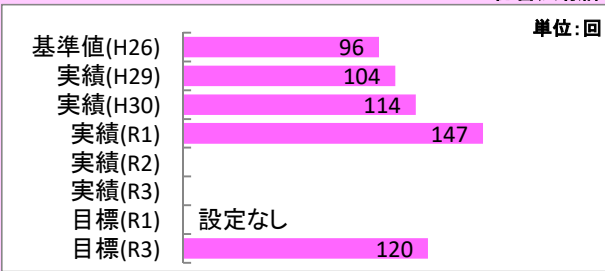
◎説明

※目標 (R3) 達成

・広報紙やパンフレット等へのQRコード掲載を推進しホームページへの利用促進を図った。
 ・広報委員会において、ホームページの活用と適切な記事の更新について周知を図った。

出前講座等開催数

秘書広報課



単位:回

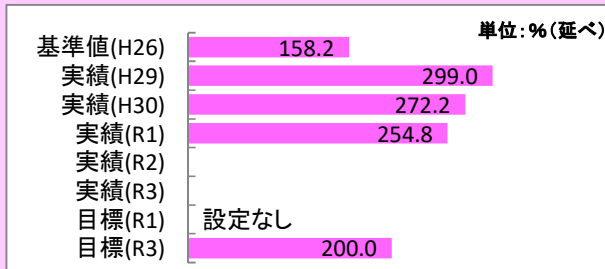
◎説明

※目標 (R3) 達成

- ・広聴活動については各課において実施。
- ・出前講座では11講座を147回開催
延べ3,698人参加
- ①自主防災組織出前講座:14回 389人
- ②租税教室事業:9回 273人
- ③福祉介護出前講座:3回 43人
- ④ゴミの分け方・出し方説明会:5回 151人
- ⑤農業出前講座:1回 50人
- ⑥未来の担い手事業:5回 147人
- ⑦軽スポーツ出前講座:5回 581人
- ⑧男女共同参画出前講座:1回 10人
- ⑨健康ミニ講座:65回 1,394人
- ⑩消費生活出前講座:30回 495人
- ⑪手話出前講座:9回 165人

市職員研修参加率(一般職)

人事課



単位: % (延べ)

◎説明

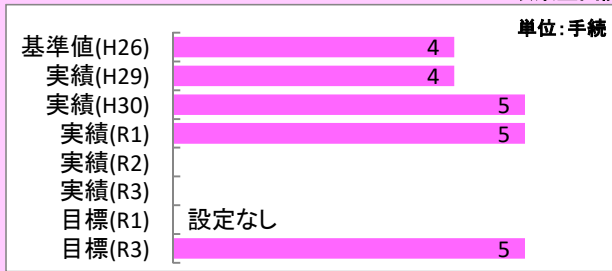
※目標 (R3) 達成

令和元年度: 963人/378人 × 100 = 254.8%

階層別: 33人 専門: 51人 自主研修: 1人 JIAM: 3人 アカデミー: 5人
長崎県建設技術研究センター: 1人 職場研修: 869人

行政手続等のオンライン利用可能件数

政策企画課



単位: 手続

◎説明

※目標 (R3) 達成

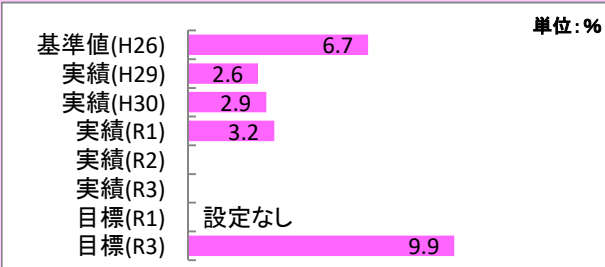
平成30年度より、個人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税に併せ、令和元年度より保育料の納付が可能となった。

政策5-3 財政運営

自主財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努めます。

実質公債費比率

財政課

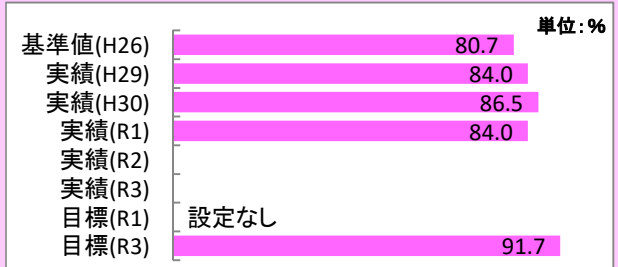


◎説明

繰上償還などにより地方債の償還金は減っているものの、普通交付税の段階的縮減等により標準財政規模も大きく減少した結果、前年度より0.3ポイントの増となった。

経常収支比率

財政課



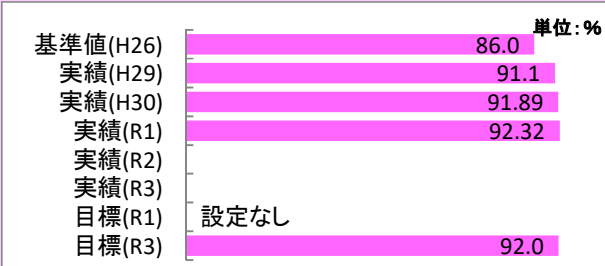
◎説明

歳出では、他会計や一部事務組合に対する補助費等及び繰出金の減等により充当した経常的一般財源が全体で約4億7,143万円の減となった。

一方歳入では、普通交付税の段階的縮減等により経常的一般財源全体で約3億5,566万円の減となっており、この結果、前年度より2.5ポイントの減となった。

市税の収納率

収納推進課



◎説明

※目標(R3)達成

法律に基づいた滞納処分を中心とした滞納整理に努めている。差押さえた預金債権については即時取り立てし、動産については、市町村合同公売会やインターネット公売による換価を行い、滞納税への充当を図っている。

滞納処分を中心とした滞納整理を進めた結果、前年より0.43ポイントの収納率増となり、目標値を上回った。

全体

調定額 4,245,270千円・・・A
 収納額 3,919,281千円・・・B
 不納欠損額 127,389千円・・・C
 $B/(A-C) = 95.18\%$

現年度

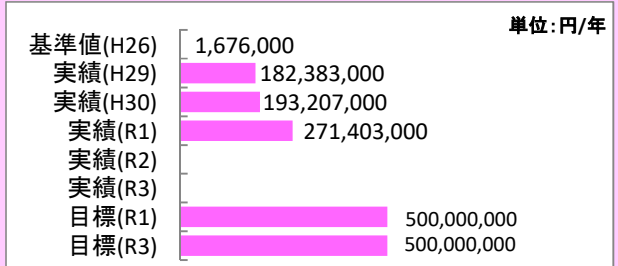
調定額 3,916,728千円・・・A
 収納額 3,867,148千円・・・B
 不納欠損額 4,313千円・・・C
 $B/(A-C) = 98.84\%$

過年度

調定額 328,541千円・・・A
 収納額 52,133千円・・・B
 不納欠損額 123,076千円・・・C
 $B/(A-C) = 25.37\%$

【再掲】ふるさと応援寄附額

観光物産課

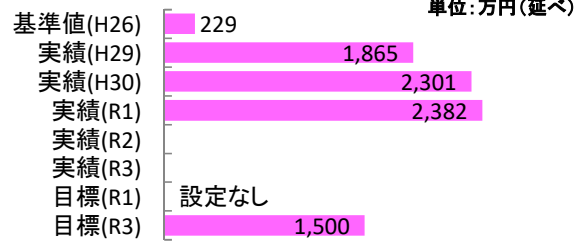


◎説明

返礼品数を増やしたことで、前年比で寄附額が増加した。

普通財産売却による収入額

財産管理課



◎説明

※目標 (R3) 達成

普通財産売却 9件 802,986円
(延べ) 25件 23,820,851円